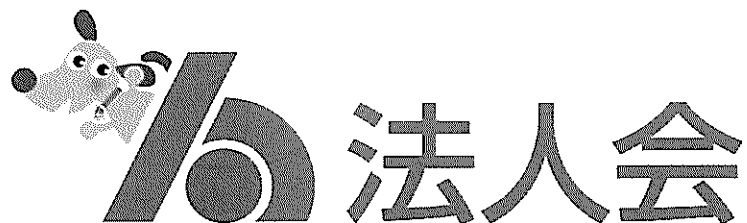


令和 7 年度 通常総会議案書

日時 令和 7 年 5 月 29 日 (木)
会場 ヒルホテルサンピア伊賀



一般社団法人 伊賀法人会

伊賀市上野丸之内 500 番地 (ハイトピア伊賀 3 階)

TEL (0595) 24-5774 / FAX (0595) 24-5796

<https://www.igahojin.org/> e-mail/igahojin@e-net.or.jp

次 第

第1部【講演会】14：00～15：30

講師 日本銀行大阪支店 副支店長 高田 英樹 氏
演題 「最近の金融経済情勢」

第2部【通常総会】15：45～16：50

- 1、開会のことば
- 2、あいさつ
- 3、来賓紹介
- 4、総会成立宣言
- 5、議長選出
- 6、議事録署名人選出
- 7、議 事

第1号議案 令和6年度 収支決算報告(案)承認の件
監 査 報 告

第2号議案 役員選任(案)承認の件

8、報告事項

理事会承認事項

- ①令和6年度 事業報告
- ②令和7年度 事業計画
- ③令和7年度 収支予算

9、閉会のことば

(休憩)

第3部【表彰状贈呈式】17：10～17：25

- 1、感謝状・表彰状の贈呈
- 2、来賓祝辞

第4部【懇談会】17：40～19：00

令和6年度 事業報告

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

(概 要)

令和6年度の事業として、従来の決算申告実務研修会・年末調整説明会・改正税法研修会を開催することが出来、特にインボイス制度、電子帳簿保存法及び定額減税についての周知をはかりました。

税制改正要望(令和7年度税制改正に関する提言)を伊賀市名張市の両市長及び市議会議長に対して、「金利ある世界」が到来。新たな財政再建目標の策定を！」「企業への過度な保険料負担を抑制し、経済成長を阻害しない社会保障制度の確立を！」「人手不足など厳しい経営環境を踏まえ、中小企業の活性化に資する税制措置を！」「中小企業は地域経済と雇用の担い手。本格的な事業承継税制の創設を！」をスローガンに要望活動を実施しました。

青年部会では、租税教室と「第24回伊賀・税ウォッチング」を、また、女性部会では、第15回税に関する絵はがきコンクールとオリジナル紙芝居等を開催することができました。

役員及び会員の皆様のご協力を得て、本年度も出来る限りの事業を実施することができました。

なお、令和6年度の事業報告は次のとおりです。

会員状況

年 月 日	会 員 数
令和6年 4 月 1 日	938件
令和7年 3 月 31 日	925件

I 実施事業(継続事業)

1 税を巡る諸環境の整備改善等を図るための事業(継1)

【事業の趣旨】

本会は、名古屋国税局より社団法人の許可を受け、平成元年7月の社団化創設から現在に至るまで、正しい税知識の普及、納税意識の高揚並びにすべての中小企業に相応しい税制確立のための提言活動を行い、公益法人制度改革の下、平成25年4月1日、一般社団法人伊賀法人会となり、現在に至っております。

地域企業による適正な申告と納税が行われるよう研修会や説明会、講習会、広報活動並びに税制提言活動を行い、税務行政が円滑に執行されることを目的として、国政の健全な運営の確保に資する事業を行いました。

【事業の内容】

【1】税知識の普及を目的とする事業(継1・研修相談事業)

国税及び地方税に係る官公署等との連絡協調の下、健全な納税者団体として研修会を通じて税知識の普及に努めました。

(1) 税法・税務関係研修

<本 会>

イ 決算期別説明会(決算・申告実務研修会)

上野税務署法人課税部門担当官が講師となり、正しい決算処理及び税務申告の習得を目的として、年3回開催(6/24、9/17、3/19)しました。

ロ 年末調整説明会

令和3年から税務署が開催しない年末調整説明会を、伊賀と名張で各1回計2回(11/18、11/21)開催しました。

ハ 税務研修会

10月23日、改正税法研修会「改正税法について」を、上野税務署法人課税部門
上席国税調査官を講師として開催しました。

1月24日、税務研修会「財産評価と取引相場のない株式」をテーマに上野税務署
長を講師として開催しました。

<青年部会>

8月21日に上野税務署長が講師となり、国税に関するテーマ「税務の仕事」の研修
会を開催しました。

<女性部会>

① 9月3日に上野税務署長が講師となり、国税に関するテーマ「税務の仕事」の研
修会を開催しました。

② 1月24日に「新春講演会」に合わせ上野税務署長が講師となり、国税に関する
テーマ「ある署長の一日」の研修会を開催しました。

(2) 新設法人説明会

<本 会>

4月12日、上野税務署主催の新設法人を対象とした税務説明会の開催に当たり、会
場の手配や受付等の運営全般に係る形で開催協力いたしました。

(3) ホームページ、フェイスブックページ及び広報誌による税情報の発信

<本 会>

研修会の開催状況を掲載するとともに、税に関する情報を掲載しており、国税庁ホー
ムページへのリンクを行うことにより、適宜必要な税に関する情報を会員以外でも関
覧可能な方法により提供しました。

また、本会の広報誌「いが日和」を年2回(9月、2月)発行しており、それぞれ1,300
部発行し、関係団体及び上野税務署管内の商工会や商工会議所窓口などに設置するこ
とで会員以外に向けた周知に努めました。

<青年部会>

事業報告等をホームページや公式フェイスブックページに随時掲載することで、会
員及び一般への周知に取り組みました。本会広報誌「いが日和」に青年部会だよりを掲
載し、活動の詳細を報告しました。

<女性部会>

事業報告等をホームページや公式フェイスブックページに随時掲載することで、会
員及び一般への周知に取り組みました。本会広報誌「いが日和」に女性部会だよりを掲
載し、活動の詳細を報告しました。

【2】納税意識の高揚を目的とする事業(継1・租税教育事業)

国税庁の定める「税を考える週間(11/11~11/17)」においては、健全な納税者団体として税
金の仕組みや税の使われ方を教育する租税教育事業を通じて納税意識の高揚に努め、税務行政
の円滑な執行に寄与するとともに、国政の健全な運営の確保に資することを目的とした事業を
行いました。

(1) 税金クイズ大会

<本会主催><青年部会主管>

4月6日開催の名張桜まつりに参画し、一般参加型の「税金クイズ大会」(主催:本
会、主管:青年部会)を開催することができました。

(2) 伊賀・税ウォッチング

<青年部会>

8月8日、上野税務署管内の小学5、6年生を対象に、税金活用施設見学ツアーを実
施しました。

本年度は、岐阜県各務原市の航空自衛隊岐阜基地、岐阜かかみがはら航空宇宙博物館
を訪れ、見学をとおして自分たちの生活と税金のつながりについて学びました。

この事業では、税金がどのように活用されているかだけでなく、働くことの意義や喜びを施設の方々との交流で学び取ることができよう、工夫を凝らして実施しています。

(3) 税に関する絵はがきコンクール

＜女性部会＞

上野税務署管内の全小学校児童6年生を対象に、夏休みの課題作品として募集活動を実施したところ、499点の応募があり、全応募者に対し参加賞を贈呈しました。

また、「税を考える週間」に合わせて、伊賀市では11月8日（金）～16日（土）にハイトピア伊賀にて、名張市においては11月19日（火）～22日（金）に名張市役所にて作品を展示し、多くの皆様にご覧いただきました。

上野税務署長賞1点、伊賀税務連絡協議会長賞1点、最優秀賞1点、優秀賞3点については、納税協力団体合同表彰式において表彰を行い、11月9日（土）、表彰状・記念品を授与しました。

また、学校（学年）全体で授業の一環として取り組み、多数の応募をいただいた12校に感謝状・記念品を贈呈いたしました。

令和3年度から、所得税の確定申告時期である2月17日～3月17日に、今年度の確定申告会場の伊賀市民体育館管理棟多目的室においても作品の展示をおこないました。

(4) 租税教室

＜青年部会＞

上野税務署管内の小学校12校において租税教室を実施しました。

税務行政に携わる署職員でなく、地域社会で保護者として教育に関わる私たち自身が教壇に立ち、税金の種類、使われ方、その必要性を説くことは、児童にとっても私たちにとっても非常に意義のある事業であることを実感しました。

また、事前に、青年部会独自の勉強会を実施し、パワーポイントを利用した教材と統一したマニュアルを作成し、誰もが講師として実践でき、充実した内容の授業を提供できるよう今後の活動についてディスカッションを行いました。

次代の担い手である子供達と共に、納税意識の向上と健全な社会の構築を目指してまいります。

＜女性部会＞

管内の小学校2校（伊賀市立阿山小学校、名張市立箕曲小学校）において租税教室を実施しました。

1・2年生児童を対象に、地域の特色を活かした「忍者衣裳」でオリジナル紙芝居を上演。

今年度は、児童参加型の「〇×税金クイズ」も行い、紙芝居の内容等クイズを通して再確認し、児童が関心を持てるよう工夫を凝らして、楽しみながら税の必要性を学ぶ授業を行いました。

1億円のレプリカ、税金博士も登場し、児童にとっても印象深い授業を開催することができました。

【3】税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業（継1・税制提言事業）

(1) 税制改正提言事業

＜本 会＞

公益財団法人全国法人会総連合（全法連）においては、毎年、全国の中小企業の租税負担の軽減と合理・簡素化及び適正公平な課税、税制及び税務に関する提言を行うため、全国各法人会会員から税制に関する意見要望を取りまとめ、税制改正の提言を決議し、法人会全国大会で発表後、関係機関等に対し要望活動を実施しています。

本会においても会員を中心に税制に関する意見要望を取りまとめ、一般社団法人三重県法人会連合会（三重県連）を通じて全法連に上申いたしました。

税制及び税務に関する提言は、すべての企業に関連した内容となっており、全法連では、決議された要望事項を有効なものとするため、国レベル、県連レベル、単位会（各法人会）レベルで関係機関等に対し要望します。

本会でも、10月3日、第40回法人会全国大会「鹿児島大会」が城山ホテル鹿児島で開催され、発表された税制及び税務に関する提言書を、11月12日名張市・名張市議会及び12月24日伊賀市・伊賀市議会に提出し、積極的な要望活動を実施いたしました。

なお、税制及び税務に関する提言書については、全法連のホームページにおいて公開しています。

(2) 全国青年の集い（第38回法人会全国青年の集い「福井大会」）

<青年部会>

全国の青年経営者が集い、税制・財政及び地域社会の健全な発展等、法人会の目的を達成するための情報交換、意見交換を、全法連の主催で11月7日～8日に開催され、9名参加しました。

(3) 全国女性フォーラム（第18回法人会全国女性フォーラム「広島大会」）

<女性部会>

全法連主催により、4月18日、広島市の広島グリーンアリーナにて開催されたこの大会では、全国の女性経営者が集い、税制、財政及び地域社会の健全な発展等に寄与するための情報交換、意見交換並びに記念講演会が行われ、4名が参加しました。

女性の視点に立った事例発表から、そのノウハウや課題点を学び取り、私達の活動を見直すきっかけとなりました。

(4) 一般社団法人三重県法人会連合会運営研究会

三重県連主催で開催されるこの研究会では、三重県内の8単位会の本会会員が集い、税制、財政及び地域社会の健全な発展等法人会の目的を達成するための情報交換、意見交換並びに討論を行います。4年ごとの開催で本年度、開催の年度ではありませんでした。

また、三重県が主催会となった東海法人会連合会大会は、三重県、愛知県、静岡県、岐阜県の4県連が集い、3月7日長島温泉ホテル花水木において、事業発表や情報交換を行うことができました。

(5) 一般社団法人三重県法人会連合会青年部会連絡協議会

各法人会が展開する事業の担い手として「法人会活動を活性化するために青年部会に求められるもの」を毎回のテーマに開催しているこの情報交換会は、隔年開催であり、本年度は、開催がありませんでした。

6月20日には名古屋市において三重県、愛知県、静岡県、岐阜県の4県で情報交換会を開催し、広く情報交換、意見交換並びに討論を行いました。

(6) 一般社団法人三重県法人会連合会女性部会連絡協議会

三重県内の8単位会の女性部会員が集い、税制・財政及び地域社会の健全な発展等法人会の目的を達成することを趣旨として開催される情報交換会は隔年開催となっており、本年度は、津会が主管となり、10月30日ホテルグリンパーク津において、開催しました。

また、三重県、愛知県、静岡県、岐阜県の各県で女性部連絡協議会が開催され、11月22日愛知県連情報交換会へ参加しました。

2 地域の経済社会環境の整備改善等を図るための事業（継2）

【事業の趣旨】

法人会では、地域に根ざす法人会の活動の重要な柱の1つとして、平成4年から「企業経営及び社会の健全な発展に貢献」することを基本的指針に掲げ活動を行っています。

そして、平成8年より全国の法人会が各地域において社会貢献事業を積極的に行うことになり、本会も主に上野税務署管内の地域企業の経営に役立つ研修会を通じた「地域企業の健全な発展に資する事業」を実施し、また、中小企業単独では難しい企業の社会的責任（CSR）を果たすため、団体としての組織力を活用し、「地域社会への貢献を目的とする事業」を行っています。

【事業の内容】

【1】地域企業の健全な発展に資する事業（継2：経営支援事業）

本会が存する上野税務署管内を中心とした地域経済の活性化を図るために、地域企業の経営に役立つ会計、経営、労務、法務など必要なテーマを選定し、研修会を行うことで地域企業の健全な発展に資する事業を行いました。

なお、これらの研修会等の案内は、ホームページや掲示板に掲示し会員以外の参加も有料で可能としました。

（1）経営勉強会

＜本 会＞

5月20日、通常総会時にサイバー犯罪・薬物銃器犯罪専門家 森雅人氏を講師に迎え、テーマ「サイバーリスク・ネット犯罪の手口と対策」と題して講演会を開催しました。

＜青年部会＞

① 税務研修会

2月18日、上野税務署統括国税調査官を講師に迎え、「調査担当者はここを見る！～誤りやすい事務処理事例～」についての研修会を開催しました。

② 新春講演会

1月29日、元日本代表サッカー選手 小倉隆史氏をお招きし、「時代と共に変化するチームビルディング」と題して、青年部会創立35周年記念事業の講演会を開催しました。

＜女性部会＞

① 教養セミナー

4月25日、上野税務署統括国税調査官を講師に迎え、「査察調査について」と題した教養セミナーを開催しました。

② 新春講演会

1月24日、野菜ソムリエ上級プロ 中澤真規氏をお招きし、「『知って食べる』！心も体もよろこぶベジフル講座」と題して講演会を開催しました。

【2】地域企業の健全な発展に資する事業（継2：社会貢献事業）

本会が存する上野税務署管内を中心とした地域社会への貢献を図るために、地域住民を対象として地域企業の健全な発展に資する事業を行いました。

（1）使用済み切手及び未使用タオル収集

＜女性部会＞

全国女性フォーラム「前橋大会」において拝見した「未使用タオル」寄贈活動に賛同し、平成24年度より募集活動を開始。大変多くの善意が集まり、昨年度に引き続き本年度も「未使用タオル」寄贈活動を実施することができました。

10月4日には、「社会福祉法人よさみ福祉会 みなのこども園」へ、10月11日には、「社会福祉法人伊賀市社会事業協会 曙保育園」へ、当部会役員が訪問し未使用タオルを寄贈したところ、大変喜んでいただき、無理なくできる社会貢献活動として継続することができました。

加えて長年実施している「使用済み切手寄贈活動」を継続して行い、会員及びその他一般の皆様から寄せられた使用済み切手を、「(公社)日本キリスト教海外医療協力会」

に寄贈しました。会報発送時や事業開催時に寄付を呼びかけるチラシを同封し、会員に周知を続けた取組が実を結び、本年度も多くの切手が寄せられました。

(2) 食品ロス削減活動の取り組み

<女性部会>

令和4年6月より法人会女性部会で取り組みが開始された「食品ロス」の削減活動について、家庭で眠っている食品等を持ち寄り、12月12日に社会福祉法人名張市社会福祉協議会へ寄贈いたしました。

Ⅱ その他事業等

1 会員の福利厚生等に資する事業（他1）

【事業の趣旨】

企業が安定して発展することを目的として、会員企業が経営者及びその従業員のリスクをカバーするための福利厚生制度としての保険契約の提供に係る事業を行いました。

また、企業の資金面の安定化のために融資の円滑化のための事業を行いました。

【事業の内容】

(1) 経営者大型総合保障制度の普及・推進

当該制度は、経営者や従業員の病気・事故による死亡、高度障害、入院等、国内外を問わず保障する全法連の制度であり、本会は、地域企業の福利厚生制度の充実と経営安定化のため、普及・推進に努めました。

(2) 任意労災全プランの普及・推進

当該制度は、政府労災保険の上乗せ保障制度で、労災認定を待たずに仕事中や通勤途中の事故による傷害に対応する全法連の制度であり、本会では地域企業の経営安定化のための普及・推進に努めました。

(3) がん保険制度の普及・推進

本会は、地域企業の福利厚生制度の充実と経営の安定化のため、全法連のがん保険制度の普及・推進に努めました。

(4) 医療保険の普及・推進

当該制度は、医療技術の発展に伴う治療費の高額化に対応するために、病気や怪我による入院の保障を図るための制度であり、本会では地域企業の経営安定化のための普及・推進に努めました。

(5) 生活習慣病予防検診

当該制度は、会員企業の経営者、従業員、家族を対象として健康な日々を送るため、財団法人全日本労働福祉協会三重県支部による生活習慣病検診を実施する制度であり、本会は会員企業の福利厚生制度の充実のため普及・推進に努めました。

(6) 貸倒保障制度（取引信用保険）の普及・推進

当該制度は、会員企業の取引先の法的な倒産、若しくは、遅延の発生等により売掛債権が回収できなくなった場合、会員企業が被る損害の一定部分をカバーする三重県連の制度であり、本会は、地域企業の福利厚生制度の充実と経営の安定化のための普及・推進に努めました。

(7) 堤携ローン（案内・周知）の普及・推進

当該制度は、本会が「会員証明書」を発行することにより、北伊勢上野信用金庫（創業承継支援ローン）に借入を希望する会員が利用することができる制度であり、本会では、地域企業の経営の安定化のため普及・推進に努めました。

2 会員の交流に資するための事業（他2）

【事業の趣旨】

多業種で構成された会員のため、様々な情報交換等の交流に資するための事業を行いました。

【事業の内容】

【1】会員増強事業（他2・会員増強事業）

（1）情報交換会

総会終了後、当年度の活動方針、重点施策等につき協議を行い、目標実現に向け意思統一を行うことを目的に開催しました。

＜本 会＞

5月20日、ヒルホテルサンピア伊賀において開催した通常総会後、情報交換会を開催しました。

＜青年部会＞

5月21日、ハイトピア伊賀にて開催の会員会議後に、情報交換会を開催しました。

＜女性部会＞

女性部会会員増強を主な目的として、ゆめテクノ伊賀において、4月25日開催の会員会議後、情報交換会を開催しました。

（2）新年懇談会

新年を迎えるに当たり青年部会及び女性部会の会員が交流することを目的に開催しました。

＜青年部会＞

1月29日、会員同士の交流を深めることを目的に新春事業後に懇談会を開催しました。

＜女性部会＞

1月24日、会員同士の交流を深めることを目的に新春懇談会を開催しました。

（3）役員懇談会

＜本 会＞

本会の運営に携わっている理事及び監事が、当年度の活動方針、重点施策等につき協議を行い、目標実現に向け意思統一を行うことを目的に、理事会終了後に実施しました。

【2】会員支援事業（他2・会員支援事業）

（1）施設等見学会

バスなどを利用し施設等の見学会を行い、車中では税金クイズを実施し、税に関する知識を深めるとともに参加者の交流を深めることを目的に開催しました。

＜本 会＞

本年度は、研修視察会について参加会員の固定化等の課題を踏まえ実施を見合わせました。

今後は、その目的や課題等を再検討し、より一層充実した事業の実施を目指します。

＜女性部会＞

6月25日、神戸市のキューピー神戸工場及びファーストピクチャー神戸等へ一日研修視察旅行を実施しました。車中では税金クイズを実施し、解説を交えながら税に関する知識を深めました。

9月3日、署長・統括官を囲んでの時に、劇団トリニティ代表 たぐちちえこ氏を迎え、「演劇ゲームで遊ぼう！」と題して参加型研修会を開催し、会員支援を図りました。

（2）スポーツ交流会

スポーツを通じて、参加者の交流と伊賀青色申告会との交流を深めることを目的に開催しました。

<本 会>

① 交流ゴルフコンペ

ゴルフ同好会には多数の会員が登録し、4月19日に第16回、10月17日に第17回の交流ゴルフコンペを開催しました。

スポーツを通じて交流を深め、地域企業家の繋がりを密にすることのできる良い機会となりました。

<青年部会>

① 合同ボウリング大会

10月23日、上野税務署、伊賀青色申告会青年部、(一社)伊賀法人会女性部会との合同ボウリング大会を開催しました。

② 交流ゴルフコンペ

青年部会独自で、5月24日に第8回、12月13日に第9回、3月21日に第10回交流ゴルフコンペを開催し、会員相互の交流を深めました。

③ 合同ソフトボール大会

9月25日、伊賀青色申告会青年部主催のソフトボール大会に参加しました。

納税協力団体として更に交流を深め、協同一致して取り組んでいくことを確認しました。

(3) 部会員交流会

<青年部会>

本会会員を対象として、会員相互の交流を深めることを目的に、9月21日、部会員交流会「滝に打たれ、己を磨く!!」を、室生赤目青山国定公園 赤目四十八滝にて、まぼろしの滝「大日滝」での滝行を実施する事業を開催しました。

【令和6年度実施事業等】

下記のとおり事業を開催しました。

本 会			
開催月日	事業名	内 容	会 場
4/6	名張桜まつり	第13回税金クイズ大会・税に関する広報活動	マツヤマSSKアリーナ 体育館周辺
4/12	新設法人説明会	講師:上野税務署法人課税部門上席国税調査官 テーマ:新設法人のための会社の税金	ハイトピア伊賀
4/19	第16回交流ゴルフコンペ	ゴルフ同好会ゴルフコンペ開催	島ヶ原カントリークラブ
5/20	総会・講演会	講師:サイバー犯罪・薬物銃器犯罪専門家 森雅人氏 テーマ:サイバーリスク・ネット犯罪の手口と対策	ヒルホテルサンピア伊賀
6/24	決算申告実務研修会	講師:上野税務署法人課税部門上席国税調査官 テーマ:正しい決算と申告のための実務について	ハイトピア伊賀
8/21	税務研修会 「署長・統括官を囲んで」	講師:上野税務署長 長瀬真治氏 テーマ:税務の仕事	赤目対泉閣
9/12	会報「いが日和」73号	1,300部発行(会員及び一般配付)	
9/17	決算申告実務研修会	講師:上野税務署法人課税部門上席国税調査官 テーマ:正しい決算と申告のための実務について	名張アスパア
10/9	租税教室講師養成研修会	租税教室の研修	上野税務署
10/17	第17回交流ゴルフコンペ	ゴルフ同好会ゴルフコンペ開催	島ヶ原カントリークラブ
10/23	改正税法研修会	講師:上野税務署法人課税部門上席国税調査官 テーマ:改正税法・インボイス制度について	名張アスパア
11/9	税に関する合同表彰式	税に関する絵はがきコンクールの表彰	ハイトピア伊賀
11/12	税制改正要望	令和7年度税制改正要望書提出	名張市・名張市議会
11/14	合同納税表彰式	感謝状の贈呈	ヒルホテルサンピア伊賀
11/18	年末調整説明会	講師:上野税務署法人課税部門国税調査官 テーマ:年末調整について	ハイトピア伊賀
11/19.20	生活習慣病予防検診	会員対象の健康診断	ゆめポリスセンター
11/21	年末調整説明会	講師:上野税務署法人課税部門国税調査官 テーマ:年末調整について	名張アスパア
12/24	税制改正要望	令和7年度税制改正要望書提出	伊賀市・伊賀市議会
1/24	税務研修会	講師:上野税務署長 長瀬真治氏 テーマ:財産評価と取引相場のない株式	ヒルホテルサンピア伊賀
2/19	会報「いが日和」74号	1,300部発行(会員及び一般配付)	
3/19	決算申告実務研修会	講師:上野税務署法人課税部門上席国税調査官 テーマ:正しい決算と申告のための実務について	ハイトピア伊賀

青 年 部 会			
開催月日	事 業 名	内 容	会 場
4/6	名張桜まつり 【社会貢献】	地域イベント参画 ・ブースでの税に関する広報活動 ・第13回税金クイズ大会	マツヤマSSKアリーナ 体育館周辺
5/24	第8回ゴルフ大会	青年部ゴルフ部会ゴルフコンペ開催	KOMA カントリークラブ
5/29	租税教室勉強会 【研修】	租税教室開催のための勉強会 「みんなで学ぼう租税教室」	ハイトピア伊賀
6/6	租税教室	6年生児童対象 ①税金クイズ ②消費税の行方 ③DVD鑑賞	伊賀市立 西柘植小学校
6/10	租税教室	6年生児童対象 ①税金クイズ ②消費税の行方 ③DVD鑑賞	伊賀市立 壬生野小学校
6/11	租税教室	6年生児童対象 ①税金クイズ ②消費税の行方 ③DVD鑑賞	名張市立 薦原小学校
6/11	租税教室	6年生児童対象 ①税金クイズ ②消費税の行方 ③DVD鑑賞	名張市立 名張小学校
6/12	租税教室	6年生児童対象 ①税金クイズ ②消費税の行方 ③DVD鑑賞	名張市立 比奈知小学校
6/13	租税教室	6年生児童対象 ①税金クイズ ②消費税の行方 ③DVD鑑賞	伊賀市立 上野北小学校
6/14	租税教室	6年生児童対象 ①税金クイズ ②消費税の行方 ③DVD鑑賞	伊賀市立 久米小学校
6/17	租税教室	6年生児童対象 ①税金クイズ ②消費税の行方 ③DVD鑑賞	伊賀市立 成和東小学校
6/19	租税教室	6年生児童対象 ①税金クイズ ②消費税の行方 ③DVD鑑賞	名張市立 つつじが丘小学校
6/21	租税教室	6年生児童対象 ①税金クイズ ②消費税の行方 ③DVD鑑賞	名張市立 桔梗が丘南小学校
6/26	租税教室	6年生児童対象 ①税金クイズ ②消費税の行方 ③DVD鑑賞	伊賀市立 島ヶ原小学校
6/27	租税教室	6年生児童対象 ①税金クイズ ②消費税の行方 ③DVD鑑賞	伊賀市立 大山田小学校
8/8	第24回 伊賀・税ウォッチング 【社会貢献】	伊賀市・名張市小学校5・6年生対象 夏休みに、税金が活用されている施設の見学	航空自衛隊岐阜基地 岐阜かかみがはら 航空宇宙博物館
8/21	税務研修会 「署長・統括官を囲んで」【総務】	講 師: 上野税務署長 長瀬真治氏 テーマ: 税務の仕事 本会理事会との合同開催	赤目対泉閣
9/12	会報「いが日和」73号寄稿	青年部会だより寄稿	
9/21	部会員交流会 【活性化】	滝に打たれ、己を磨く！	赤目四十八滝 大日滝
9/25	合同ソフトボール大会	署・伊賀青色申告会青年部とのソフトボール大会 伊賀青色申告会青年部主催	上野運動公園野球場
10/3	経営勉強会 【研修】	講 師: 特定社会保険労務士 深尾卓也氏 テーマ: 生産性アップの社員育成法	ハイトピア伊賀
10/23	合同ボウリング大会 【活性化】	署・伊賀青色申告会青年部・法人会女性部会との 合同ボウリング大会	サンボウル

12/13	第9回ゴルフ大会	青年部ゴルフ部会ゴルフコンペ開催	万壽ゴルフクラブ
1/29	新春講演会 【研修】	講 師:元日本代表サッカー選手 小倉隆史氏 テーマ:時代と共に変化するチームビルディング	ヒルホテルサンピア伊賀
2/18	税務研修会 【研修】	講 師:上野税務署法人課税部門統括国税調査官 テーマ:「調査担当者はここを見る!～誤りやすい 税務処理事例～」について	ハイトピア伊賀
2/19	会報「いが日和」74号寄稿	青年部会だより寄稿	
3/21	第10回ゴルフ大会	青年部ゴルフ部会ゴルフコンペ開催	日野ゴルフ倶楽部

女 性 部 会			
開催月日	事業名	内 容	会 場
4/6	名張桜まつり	地域イベント参画 ・ブースでの税に関する広報活動 ・「ストラックアウト」的当てゲーム ・第13回税金クイズ大会	マツヤマSSKアリーナ 体育館周辺
4/25	教養セミナー 【総務】	講 師:上野税務署法人課税部門統括国税調査官 テーマ:査察調査について	ゆめテクノ伊賀
6/25	一日研修視察旅行 【研修】	キューピー神戸工場、神戸ポートピアホテル ファーストピクチャー神戸	神戸市
7/1～	第15回税に関する 絵はがきコンクール募集	伊賀市・名張市全小学校6年生を対象に応募チラシを配布 期間:7月1日～9月5日	
7/23	署長・統括官インタビュー 【総務】	上野税務署長・法人課税部門統括国税調査官 聞き手:総務委員	上野税務署
9/3	署長・統括官を囲んで 【研修】	講 師:上野税務署長 長瀬真治氏 テーマ:税務の仕事	名張市武道交流館 いきいき
	参加型研修会 【研修】	講 師:劇団トリニティ代表 たぐちちえこ氏 テーマ:演劇ゲームで遊ぼう!	
9/12	会報いが日和73号発行 【総務】	女性部会だより寄稿	
10/4	未使用タオル寄贈活動	未使用タオルの贈呈	(福)よさみ福祉会 みのわこども園
10/11	未使用タオル寄贈活動	未使用タオルの贈呈	(福)伊賀市社会事業協会 曙保育園
11/8～11/16	絵はがき展示	税に関する絵はがき応募作品の展示 全499作品	ハイトピア伊賀
11/9	絵はがきコンクール 合同表彰式	税に関する絵はがきの表彰	ハイトピア伊賀
11/19～11/22	絵はがき展示	税に関する絵はがき応募作品の展示 入賞作品、名張市内の小中学校作品	名張市役所
12/12	食品ロス削減活動	未利用食品等の寄贈	名張市 社会福祉協議会
12/26	使用済み切手送付	使用済み切手・・・1,700g	(公社)日本キリスト教 海外医療協力会
1/16	忍者の里の租税教室	オリジナル紙芝居による租税教室 紙芝居(ぜいきんってなあに?、虹色のつりばし) 税金クイズや感想(一億円レプリカ)	伊賀市立 阿山小学校

1/17	忍者の里の租税教室	オリジナル紙芝居による租税教室 紙芝居(ぜいきんってなあに?) 〇×税金クイズや感想(一億円レプリカ)	名張市立 箕曲小学校
1/24	新春講演会 【交流】	講 師:野菜ソムリエ上級プロ 中澤真規氏 テーマ:『知って食べる』! 心も体もよろこぶ ベジフル講座	ヒルホテルサンピア伊賀
	税務研修会 【交流】	講 師:上野税務署長 長瀬真治氏 テーマ:ある署長の一日	
2/17~3/17	絵はがき展示	税に関する絵はがき表彰作品の展示 入賞作品	伊賀市民体育館 管理棟多目的室
2/19	会報いが日和 74 号発行 【総務】	女性部会だより寄稿	

【令和6年度諸会議開催状況】
下記のとおり諸会議を開催しました。

本 会			
開催月日	会 議 名	議 題	会 場
4/18	監査会	①令和5年度事業報告 ②令和5年度収支決算報告	ハイトピア伊賀
4/23	理事会	①代表理事等の職務執行状況報告 ②役員の辞任について ③令和5年度事業報告(案)について ④令和5年度決算報告(案)について ⑤監査報告(理事の執行状況並びに会計監査) ⑥役員選任(案)について ⑦令和6年度通常総会について	名張アスパア
5/9	正副会長会議	①令和6年度通常総会について	名張アスパア
5/9	税制委員会	①令和5年度事業報告について ②令和6年度事業計画について ③令和6年度の提言の主な実現事項 ④令和7年度税制改正に関するアンケート調査結果について ⑤令和7年度税制改正要望事項について	名張アスパア
5/20	通常総会	①令和5年度収支決算報告(案)について ②監査報告 ③役員選任(案)について ④令和5年度事業報告並びに令和6年度事業計画及び収支予算について ⑤役員の辞任について	ヒルホテルサンピア伊賀
6/20	広報委員会	①会報「いが日和」73号発行について	名張アスパア
7/17	35周年記念講演会 反省会・慰労会	①35周年記念講演会について	日本料理 伊勢之家
8/6	研修委員会	①研修視察旅行について	ハイトピア伊賀
8/21	正副会長会議	①理事会・税務研修会について ②広報委員会関係について ③青年部会・女性部会事業報告と今後の予定について	赤目対泉閣
8/21	理事会	①代表理事等の職務執行状況報告 ②4半期(4～6月)収支報告 ③各委員会・部会の事業活動について	赤目対泉閣
9/6	福利厚生制度連絡協議会	①令和5年度事業報告について ②保険関係3社状況報告等(大同生命・AIG・アフラック) ③令和6年度事業計画について	とろろ庵伊賀路
9/12	組織委員会	①会員増強について ②「未加入法人への加入勧奨のお願い」について	名張アスパア
11/6	広報委員会	①会報「いが日和」74号発行について	ハイトピア伊賀
12/20	正副会長会議	①理事会について ②今後の活動について ③会報誌発行について ④役員改選について	日本料理 伊勢之家

1/24	正副会長会議	①理事会について ②役員改選について	ヒルホテルサンピア伊賀
1/24	理事会	①代表理事等の職務執行状況報告 ②4半期(4～9月)収支報告 ③各委員会・部会の事業活動について ④理事会等開催スケジュールについて	ヒルホテルサンピア伊賀
3/3	研修委員会	①研修視察旅行について ②総会時の講演会について	名張アスパア
3/26	正副会長会議	①財政状況報告について ②令和7年度事業計画・収支予算(案)について ③令和7年度通常総会(5/29 開催)について ④次期役員改選について ⑤理事会について	名張アスパア
3/26	理事会	①代表理事等の職務執行状況報告 ②4半期(4～12月)収支報告 ③令和7年度事業計画(案)について ④令和7年度収支予算(案)について ⑤令和7年度通常総会について ⑥次期役員改選について	名張アスパア

青 年 部 会			
開催月日	会 議 名	議 題	会 場
4/2	総務委員会	①役員会について ②会員会議について	事務局
4/18	役員会	①年間スケジュールについて ②税ウォッチングについて ③会員会議について ④租税教室勉強会について ⑤ゴルフコンペについて	ハイトピア伊賀
5/9	役員会	①税金クイズ大会報告 ②会員会議について ③租税教室の勉強会について ④税ウォッチングについて	ハイトピア伊賀
5/21	会員会議	①令和5年度事業報告並びに収支報告について ②令和6年度事業計画並びに収支予算について	ハイトピア伊賀
6/12	活性化委員会	①部会員交流事業について	ハイトピア伊賀
7/4	社会貢献委員会	①税ウォッチングについて	事務局
7/11	役員会	①署長・統括官を囲んでについて ②会員親睦会について ③会員会議報告 ④租税教室勉強会報告 ⑤経営勉強会について	ハイトピア伊賀
8/2	社会貢献委員会	①税ウォッチングについて	事務局
9/12	役員会	①経営勉強会について ②三者合同ボウリング大会・ソフトボール大会について ③署長・統括官を囲んで報告 ④ゴルフコンペ報告 ⑤新春講演会について ⑥税務研修会について	名張市武道交遊館 いきいき
10/10	研修委員会	①経営勉強会について ②新春講演会について	事務局

11/14	役員会	①会員交流事業報告 ②ボウリング大会・ソフトボール大会報告 ③経営勉強会報告 ④新春講演会について ⑤臨時会員会議について ⑥税務研修会について	ハイトピア伊賀
1/16	役員会	①税ウォッチング報告 ②新春講演会・臨時会員会議について ③税務研修会について	ハイトピア伊賀
1/29	臨時会員会議	①任期満了に伴う役員改選報告	ヒルホテルサンピア伊賀
2/18	合同委員会	①令和7年度各委員会担当事業について	ハイトピア伊賀
3/10	社会貢献委員会	①税ウォッチングについて	事務局
3/13	役員会	①新春講演会報告 ②税務研修会報告 ③令和6年度事業報告・仮決算 ④令和7年度組織形態について	ハイトピア伊賀
3/27	社会貢献委員会	①令和7年度の事業について ②税ウォッチングについて	事務局

女 性 部 会			
開催月日	会 議 名	議 題	会 場
4/25	会員会議	①令和5年度事業報告及び収支報告 ②令和6年度事業計画及び収支予算	ゆめテクノ伊賀
4/25	総務委員会	①今後の事業活動について	ゆめテクノ伊賀
4/25	研修委員会	①一日研修視察旅行について	ゆめテクノ伊賀
4/25	交流委員会	①新春講演会について	ゆめテクノ伊賀
5/17	役員会	①事業報告 ②今後の事業活動について	ゆめテクノ伊賀
7/4	役員会	①事業報告 ②署長インタビュー ③署長・統括官を囲んで ④新春講演会について ⑤第15回税に関する絵はがきコンクール ⑥いが日和 女性部会だより ⑦紙芝居租税教室について	名張市武道交遊館 いきいき
8/9	正副部会長会議	①令和6年度事業活動について	ハイトピア伊賀
9/3	役員会	①事業報告 ②新春講演会について ③第15回税に関する絵はがきコンクール ④未使用タオル寄贈について ⑤紙芝居租税教室について ⑥第30回情報交換会「津」について	名張市武道交流館 いきいき
10/17	役員会	①事業報告 ②新春講演会について ③第15回税に関する絵はがきコンクール ④紙芝居租税教室について ⑤食品ロスについて ⑥第30回情報交換会「津」について	ハイトピア伊賀
12/12	交流委員会	①新春講演会について	歌行燈

12/12	役員会	①事業報告 ②紙芝居租税教室について ③新春講演会について ④いが日和 女性部会だより ⑤使用済み切手寄贈活動 ⑥食品ロスについて ⑦役員改選について	名張市武道交流館 いきいき
1/14	正副部会長会議	①令和7年度の役員体制について ②令和7年度の事業活動について	ゆめテクノ伊賀
2/14	交流委員会	①新春講演会について	たちばな
2/14	役員会	①事業報告 ②次期役員選考について ③新委員会について ④令和7年度会員会議 ⑤令和6年度仮決算	ゆめテクノ伊賀
3/10	役員会	①令和7年度事業計画案・収支予算案 ②令和6年度事業報告・収支決算 ③令和7年度会員会議について ④令和6年度入退会報告	ゆめテクノ伊賀

【令和6年度諸大会参加状況(県法連・東海法連・全法連関係)】

下記のとおり諸大会に出席しました。

本 会			
開催月日	会 議 名	議 題	会 場
5/15	三重県連 総務委員会	①県連会長表彰追加受賞者(案)について ②令和5年度事業報告(案)並びに収支決算報告(案)について ③令和6年度会費額(案)について ④第12回通総会スケジュール(案)について	ホテルグリーンパーク津
6/4	三重県連 税制委員会	①令和7年度税制改正要望事項について	ホテルグリーンパーク津
6/10	三重県連 正副会長会議	①第37回理事会審議事項等について	ホテルグリーンパーク津
6/10	三重県連 第37回理事会	①県連会長表彰追加受賞者(案)について ②令和5年度事業報告(案)並びに収支決算報告(案)について ③令和6年度会費額(案)について ④第12回「通常総会」スケジュール(案)について	ホテルグリーンパーク津
6/26	三重県連 第12回通常総会	①令和5年度収支決算報告(案)について ②令和6年度会費額(案)について ③令和5年度事業報告について ④令和6年度事業計画及び収支予算について	プラザ洞津
7/25	三重県連 研修委員会	①全法連 事業研修委員会(7月18日)の報告 ②本年度事業計画について ③大規模法人研修会について ④第79回東海法人会連合会大会(三重県連担当)について	長島温泉 ホテル花水木
7/30	三重県連 税制委員会	①全法連 第1回税制委員会について ②本年度事業計画について ③地元国会議員・地方自治体に対する要望活動について	ホテルグリーンパーク津
7/31	三重県連 広報委員会	①全法連 第1回広報委員会(7月12日開催)の報告 ②本年度の事業計画について ③県連ホームページ(HP)について	ホテルグリーンパーク津
8/6	三重県連 厚生委員会	①全法連厚生委員会(7月25日開催)の報告 ②各単位会の厚生委員会開催等について ③大同生命保険(株)名古屋局連(東海法連)担当法人会推進部長よりご挨拶 ④保険関係3社状況報告 ⑤担当所長の推進活動状況報告	プラザ洞津
8/9	三重県連 総務委員会	①県連 委員会委員等担当会について ②東海大会引当金について ③女性部会情報交換会会費の値上げについて	ホテルグリーンパーク津
8/20	三重県連 組織委員会	①6月末会員加入状況と年間目標数について ②全法連組織委員会(8月5日)の報告	ホテルグリーンパーク津
9/10	東海法連 第36回定時総会	①令和5年事業報告承認の件 ②令和5年度収支決算報告承認の件、監査報告 ③令和6年度事業計画(案)承認の件 ④令和6年度収支予算(案)承認の件 ⑤役員改選の件	名鉄グランドホテル

9/19	三重県連 研修委員会	①大規模法人研修会について ②第79回東海法人会連合会大会(三重県連担当)について	ホテルグリーンパーク津
9/25	三重県連 正副会長会議	①県連委員会委員長担当会について ②第38回理事会審議事項等について	ホテルグリーンパーク津
9/25	三重県連 第38回理事会	①東海大会引当金増額について ②女性部会情報交換会会費増額について ③社団法人・財団法人向けマネジメントリスクプロテクション保険について	ホテルグリーンパーク津
10/3	第40回法人会全国大会 「鹿児島大会」	第1部 記念講演 演題:「新型コロナ禍で大打撃を受けた航空 業界危機下の経営戦略を語る」 講師:ANA ホールディングス(株)取締役会長片野坂真哉 氏 第2部 式典 第3部 懇親会	城山ホテル鹿児島
10/25	東海法連 事前打合せ会	①第79回東海法人会連合会大会について	名古屋大同生命ビル
11/14	大規模法人研修会	講話:「税務行政の現状と課題」 講師:名古屋国税局 調査部部長	プラザ洞津
1/31	三重県連 正副会長会議	①令和7年度役員改選等について	ホテルグリーンパーク津
2/7	三重県連 研修委員会	①第79回東海法人会連合会大会(三重県連担当)について ②次年度委員会運営について	プラザ洞津
2/18	三重県連 税制委員会	①全法連 第3回税制委員会について ②次年度事業計画(案)について ③令和8年度税制改正要望事項について	ホテルグリーンパーク津
2/20	三重県連 総務委員会	①公益法人制度改革について ②全法連健康経営推進委員会(案)について ③令和7年度福利厚生制度推進費用補助について ④令和7年度助成金Bの配賦方法(案)について ⑤令和7年度事業計画(案)並びに収支予算(案)について ⑥第13回通常総会運営方法(案)について	ホテルグリーンパーク津
2/25	三重県連 厚生委員会	①全法連 厚生委員会(2月19日開催)の報告 ②各单位会の委員会等報告 ③協力保険3社状況報告 ④担当所長の推進活動状況報告 ⑤令和7年度事業計画(案)について ⑥福利厚生推進費用補助について	プラザ洞津
2/26	三重県連 広報委員会	①全法連 第2回広報委員会(2月12日開催)の報告 ②次年度事業計画(案)について	ホテルグリーンパーク津
2/27	三重県連 組織委員会	①全法連組織委員会(2月20日)の報告 ②目標数に対しての結果報告について ③令和7年度事業計画(案)について ④全法連健康経営推進委員会(案)について	ホテルグリーンパーク津
3/7	第79回東海法人会 連合会大会	①式典 ②研究発表(半田法人会、豊田法人会、岐阜北法人会) ③懇談会	長島温泉 ホテル花水木
3/12	三重県連 正副会長会議	①第39回理事会審議事項等について	ホテルグリーンパーク津

3/12	三重県連 第39回理事会	①正副会長会議の結果報告について ②全法連・県法連功労者表彰候補者推薦について ③令和7年度事業計画(案)並びに収支予算(案)について ④第13回通常総会運営方法(案)について ⑤委員会報告 ⑥全法連福利厚生制度推進費用補助について ⑦全法連健康経営推進委員会について	ホテルグリーンパーク津
------	--------------	--	-------------

青 年 部 会			
開催月日	会 議 名	議 題	会 場
5/8	三重県連 青連協 役員会	①全法連青連協役員会(4月25日開催)の報告 ②東海青連協「第33回定時総会・情報交換会」について ③財政健全化のための健康経営について	プラザ洞津
6/10	全法連 青連協 定時連絡協議会	①令和6年度の事業計画 ②財政健全化のための健康経営プロジェクト ③租税教育活動 ④部会員増強運動 ⑤第38回「法人会全国青年の集い」福井大会 ⑥第39回「法人会全国青年の集い」山梨大会 ⑦経営者大型総合保障制度(Jタイプ等9)の推進 ⑧法人会アンケート調査システム ⑨役員の選任	全法連会館
6/20	東海法連 青連協 第33回定時総会 情報交換会	①定時総会 ②講演会 ③情報交換会 ④懇談会	コートヤード・バイ・ マリオット名古屋
10/24	三重県連 青連協 役員会	①東海青連協「常任理事会」開催日程について ②東海青連協「第34回定時総会・情報交換会」について ③第32回情報交換会(伊勢法人会担当)について	プラザ洞津
11/7	全法連 青連協 第2回連絡協議会	①第38回「法人会全国青年の集い」福井大会(スケジュール確認等) ②財政健全化のための健康経営プロジェクト ③租税教育活動 ④青年部会員増強運動 ⑤第39回「法人会全国青年の集い」山梨大会 ⑥第40回「法人会全国青年の集い」島根大会 ⑦経営者大型総合保障制度(Jタイプ等)の推進 ⑧アンケート調査システム ⑨報告事項・その他	フェニックス・プラザ
11/7～ 11/8	第38回法人会全国青年の集い 「福井大会」	①租税教育活動プレゼンテーション ②健康経営大賞 ③部会長ウェルカムパーティー ④部会長サミット ⑤会員交流分科会 ⑥記念講演 ⑦大会式典 ⑧大懇親会 ⑨物産展 ⑩租税教育活動パネル展示	フェニックス・プラザ コートヤード・バイ・ マリオット福井 サンドーム福井
1/30	三重県連 青連協 役員会	①東海青連協「第34回定時総会・情報交換会」について ②全法連健康経営委員会について	プラザ洞津
3/27	東海法連 青連協 常任理事会	①第34回定時総会・情報交換会の開催について ②第34回定時総会上程議案について ③令和7・8年度役員改選(案)について ④第39回「法人会全国青年の集い」山梨大会における租税教育活動プレゼンテーションについて	AMMNATビル

女 性 部 会			
開 催 月 日	会 議 名	議 題	会 場
4/18	全法連 女連協 「情報交換会」	①セミナー 食品ロス問題ジャーナリスト 井出留美氏 ②テーブルディスカッション	リーガロイヤルホテル 広島
4/18	第18回法人会全国女性フォーラム 「広島大会」	①記念講演 広島交響楽団音楽総監督 下野達也氏 ②式典 ③懇親会	広島グリーンアリーナ
6/7	全法連 女連協 定時連絡協議会	①令和5年度事業報告について ②令和6年度事業計画について ③「法人会全国女性フォーラム」について ④「税に関する絵はがきコンクール」について ⑤「いちごプロジェクト」について ⑥「食品ロス」について	全法連会館 (リモート参加)
7/22	三重県連 女連協 役員会	①本年度運営について ②全法連 女性フォーラム(北海道大会)について ③第30回情報交換会開催について ④今後の情報交換会の開催について	プラザ洞津
8/8	東海四県 女連協 役員打合せ会	①全法連女連協定時連絡協議会の結果報告について ②各県連 令和6年度情報交換会等の開催について ③第19回法人会女性フォーラム北海道大会の開催について	名古屋大同生命ビル
9/2	三重県連 女連協 役員会	①第30回情報交換会について ②次年度運営について ③女性フォーラムについて	プラザ洞津 (Web会議に変更)
10/28	第30回情報交換会「津」	①津会発表 ②講演会 写真家 浅田政志氏 ③懇談会	ホテルグリーンパーク津
11/22	愛知県連 女連協 情報交換会	①情報交換会(講演会・テーブルディスカッション) ②懇談会	名鉄グランドホテル
12/16	三重県連 女連協 役員会	①第30回情報交換会について ②次年度運営について ③女性フォーラムについて	プラザ洞津

貸借対照表

令和 7年 3月31日現在

(単位:円)

科 目		当年度	前年度	増 減
I 資産の部	1			
1. 流動資産	2			
現金預金	3	1,946,510	1,512,798	433,712
未収金	4	20,000	0	20,000
前払金	5	519,883	92,200	427,683
貯蔵品	6	5,492	7,089	△ 1,597
流動資産合計	7	2,491,885	1,612,087	879,798
2. 固定資産	8			
(1) 基本財産	9			
定期預金	10	9,000,000	9,000,000	0
基本財産合計	11	9,000,000	9,000,000	0
(2) 特定資産	12			
退職給付引当資産	13	160,000	150,000	10,000
青年部会周年行事引当資産	14	1,500,438	1,500,411	27
女性部会周年行事引当資産	15	1,390,356	1,390,331	25
周年行事引当資産	16	0	2,601,913	△ 2,601,913
公益法人認定引当資産	17	400,943	400,936	7
特定資産合計	18	3,451,737	6,043,591	△ 2,591,854
(3) その他固定資産	19			
什器備品	20	1	1	0
電話加入権	21	151,424	151,424	0
その他固定資産合計	22	151,425	151,425	0
固定資産合計	23	12,603,162	15,195,016	△ 2,591,854
資産合計	24	15,095,047	16,807,103	△ 1,712,056
II 負債の部	25			
1. 流動負債	26			
未払金	27	0	74,956	△ 74,956
預り金	28	191,510	183,770	7,740
流動負債合計	29	191,510	258,726	△ 67,216
2. 固定負債	30			
退職給付引当金	31	160,000	150,000	10,000
固定負債合計	32	160,000	150,000	10,000
負債合計	33	351,510	408,726	△ 57,216
III 正味財産の部	34			
1. 基金	35			
基金	36	0	0	0
2. 指定正味財産	37			
指定正味財産合計	38	0	0	0
3. 一般正味財産	39			
(1) 代替基金	40	0	0	0
(2) その他一般正味財産	41	14,743,537	16,398,377	△ 1,654,840
一般正味財産合計	42	14,743,537	16,398,377	△ 1,654,840
(うち基本財産への充当額)	43	9,000,000	9,000,000	0
(うち特定資産への充当額)	44	3,291,737	5,893,591	△ 2,601,854
正味財産合計	45	14,743,537	16,398,377	△ 1,654,840
負債及び正味財産合計	46	15,095,047	16,807,103	△ 1,712,056

正味財産増減計算書

令和 6年 4月 1日から令和 7年 3月31日まで

(単位:円)

科 目		当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部	1			
1. 経常増減の部	2			
(1) 経常収益	3			
基本財産運用益	4	153	153	0
基本財産受取利息	5	153	153	0
特定資産運用益	6	94	119	△ 25
特定資産受取利息	7	94	119	△ 25
受取会費	8	6,438,500	6,551,500	△ 113,000
正会員受取会費	9	6,400,500	6,507,500	△ 107,000
賛助会員受取会費	10	38,000	44,000	△ 6,000
事業収益	11	1,565,000	2,196,528	△ 631,528
研修事業収益	12	4,000	2,000	2,000
広報事業収益	13	80,000	80,000	0
会員親睦事業収益	14	1,471,000	1,755,000	△ 284,000
租税教育事業収益	15	10,000	10,000	0
税制提言事業収益	16	0	349,528	△ 349,528
受取補助金等	17	5,898,200	6,026,200	△ 128,000
受取県連補助金	18	462,000	514,000	△ 52,000
受取全法連助成金	19	250,000	310,000	△ 60,000
受取全法連助成金振替額	20	5,186,200	5,202,200	△ 16,000
受取負担金	21	372,000	418,000	△ 46,000
受取負担金	22	0	10,000	△ 10,000
青年・女性部会受取負担金	23	372,000	408,000	△ 36,000
雑収益	24	629,888	596,788	33,100
受取利息	25	2,016	25	1,991
雑収益	26	627,872	596,763	31,109
経常収益計	27	14,903,835	15,789,288	△ 885,453
(2) 経常費用	28			
事業費	29	12,147,362	14,021,733	△ 1,874,371
給料手当	30	4,541,999	4,504,286	37,713
退職給付費用	31	6,380	0	6,380
福利厚生費	32	342,591	325,659	16,932
事務委託費	33	29,824	30,304	△ 480
会議費	34	1,825,317	2,171,697	△ 346,380
旅費交通費	35	1,218,916	1,494,005	△ 275,089
通信運搬費	36	573,142	614,358	△ 41,216
消耗什器備品費	37	14,036	60,500	△ 46,464
消耗品費	38	722,320	733,593	△ 11,273
印刷製本費	39	554,316	782,155	△ 227,839
光熱水料費	40	69,201	65,289	3,912
賃借料	41	366,340	373,230	△ 6,890
保険料	42	30,082	39,727	△ 9,645
諸謝金	43	516,954	1,239,602	△ 722,648
租税公課	44	0	600	△ 600
諸会費	45	20,000	20,000	0
支払負担金	46	433,911	498,475	△ 64,564
委託費	47	52,580	140,580	△ 88,000
会場費	48	331,338	380,388	△ 49,050
広告宣伝費	49	40,612	40,612	0
リース料	50	78,742	136,968	△ 58,226
事務所管理費	51	221,025	223,938	△ 2,913
支払手数料	52	156,779	145,767	11,012
雑費	53	957	0	957

科 目		当年度	前年度	増 減
管理費	54	4,411,313	4,375,149	36,164
給料手当	55	2,577,121	2,425,384	151,737
退職給付費用	56	3,620	0	3,620
福利厚生費	57	194,381	175,352	19,029
会議費	58	163,923	200,791	△ 36,868
旅費交通費	59	215,993	212,676	3,317
通信運搬費	60	172,720	179,379	△ 6,659
消耗什器備品費	61	7,964	0	7,964
消耗品費	62	84,733	77,745	6,988
印刷製本費	63	13,339	18,095	△ 4,756
光熱水料費	64	39,263	35,155	4,108
賃借料	65	207,860	200,970	6,890
保険料	66	15,223	13,708	1,515
租税公課	67	10,600	20,600	△ 10,000
諸会費	68	152,350	154,000	△ 1,650
支払負担金	69	70,439	70,850	△ 411
会場費	70	67,560	50,820	16,740
渉外慶弔費	71	85,160	177,978	△ 92,818
表彰費	72	50,000	65,000	△ 15,000
リース料	73	44,678	73,752	△ 29,074
事務所管理費	74	125,409	120,582	4,827
支払手数料	75	108,434	101,300	7,134
雑費	76	543	1,012	△ 469
経常費用計	77	16,558,675	18,396,882	△ 1,838,207
評価損益等調整前当期経常増減額	78	△ 1,654,840	△ 2,607,594	952,754
評価損益等計	79	0	0	0
当期経常増減額	80	△ 1,654,840	△ 2,607,594	952,754
2. 経常外増減の部	81			
(1) 経常外収益	82			
経常外収益計	83	0	0	0
(2) 経常外費用	84			
経常外費用計	85	0	0	0
当期経常外増減額	86	0	0	0
当期一般正味財産増減額	87	△ 1,654,840	△ 2,607,594	952,754
一般正味財産期首残高	88	16,398,377	19,005,971	△ 2,607,594
一般正味財産期末残高	89	14,743,537	16,398,377	△ 1,654,840
II 指定正味財産増減の部	90			
受取補助金等	91	5,186,200	5,202,200	△ 16,000
受取全法連助成金	92	5,186,200	5,202,200	△ 16,000
一般正味財産への振替額	93	△ 5,186,200	△ 5,202,200	16,000
一般正味財産への振替額	94	△ 5,186,200	△ 5,202,200	16,000
当期指定正味財産増減額	95	0	0	0
指定正味財産期首残高	96	0	0	0
指定正味財産期末残高	97	0	0	0
III 基金増減の部	98			
当期基金増減額	99	0	0	0
基金期首残高	100	0	0	0
基金期末残高	101	0	0	0
IV 正味財産期末残高	102	14,743,537	16,398,377	△ 1,654,840

正味財産増減計算書内訳表

令和6年 4月 1日から令和7年 3月31日まで

(単位:円)

科 目		実施事業等会計				その他会計			法人会計	合 計
		継続1	継続2	実施事業共通	小計	その他1	その他2	小計	法人会計	
I 一般正味財産増減の部	1									
1. 経常増減の部	2									
(1) 経常収益	3									
基本財産運用益	4	0	0	0	0	0	0	0	153	153
基本財産受取利息	5	0	0	0	0	0	0	0	153	153
特定資産運用益	6	0	0	0	0	0	0	0	94	94
特定資産受取利息	7	0	0	0	0	0	0	0	94	94
受取会費	8	0	0	0	0	0	3,219,250	3,219,250	3,219,250	6,438,500
正会員受取会費	9	0	0	0	0	0	3,200,250	3,200,250	3,200,250	6,400,500
賛助会員受取会費	10	0	0	0	0	0	19,000	19,000	19,000	38,000
事業収益	11	74,000	0	0	74,000	0	1,471,000	1,471,000	20,000	1,565,000
研修事業収益	12	4,000	0	0	4,000	0	0	0	0	4,000
広報事業収益	13	60,000	0	0	60,000	0	0	0	20,000	80,000
会員親睦事業収益	14	0	0	0	0	0	1,471,000	1,471,000	0	1,471,000
租税教育事業収益	15	10,000	0	0	10,000	0	0	0	0	10,000
受取補助金等	16	0	0	5,186,200	5,186,200	0	100,000	100,000	612,000	5,898,200
受取県連補助金	17	0	0	0	0	0	100,000	100,000	362,000	462,000
受取全法連助成金	18	0	0	0	0	0	0	0	250,000	250,000
受取全法連助成金振替額	19	0	0	0	5,186,200	0	0	0	0	5,186,200
受取負担金	20	0	0	0	0	0	372,000	372,000	0	372,000
受取負担金	21	0	0	0	0	0	0	0	0	0
青年・女性部会受取負担金	22	0	0	0	0	0	372,000	372,000	0	372,000
雑収益	23	10,000	0	0	10,000	0	59,118	59,118	560,770	629,898
受取利息	24	0	0	0	0	0	0	0	2,016	2,016
雑収益	25	10,000	0	0	10,000	0	59,118	59,118	558,754	627,872
経常収益計	26	84,000	0	5,186,200	5,270,200	0	5,221,368	5,221,368	4,412,267	14,903,835
(2) 経常費用	27									
事業費	28	6,578,927	2,097,243	0	8,676,170	0	3,471,192	3,471,192	0	12,147,362
給料手当	29	3,039,865	961,081	0	4,000,946	0	541,053	541,053	0	4,541,999
退職給付費用	30	4,270	1,350	0	5,620	0	760	760	0	6,380
福利厚生費	31	229,293	72,489	0	301,782	0	40,809	40,809	0	342,591
事務委託費	32	29,824	0	0	29,824	0	0	0	0	29,824
会議費	33	69,342	18,209	0	87,551	0	1,737,766	1,737,766	0	1,825,317
旅費交通費	34	876,983	66,926	0	943,909	0	275,007	275,007	0	1,218,916
通信運搬費	35	532,647	26,338	0	558,985	0	14,157	14,157	0	573,142
消耗什器備品費	36	9,394	2,970	0	12,364	0	1,672	1,672	0	14,036
消耗品費	37	352,178	34,982	0	387,160	0	335,160	335,160	0	722,320
印刷製本費	38	546,542	4,974	0	551,516	0	2,800	2,800	0	554,316
光熱水料費	39	46,316	14,642	0	60,958	0	8,243	8,243	0	69,201
賃借料	40	245,184	77,517	0	322,701	0	43,639	43,639	0	366,340
保険料	41	19,256	5,677	0	24,933	0	5,149	5,149	0	30,082
諸謝金	42	11,137	489,112	0	500,249	0	16,705	16,705	0	516,954
諸会費	43	20,000	0	0	20,000	0	0	0	0	20,000
支払負担金	44	144,907	1,282	0	146,189	0	287,722	287,722	0	433,911
委託費	45	52,580	0	0	52,580	0	0	0	0	52,580
会場費	46	13,484	227,104	0	240,588	0	90,750	90,750	0	331,338
広告宣伝費	47	40,612	0	0	40,612	0	0	0	0	40,612
リース料	48	52,702	16,661	0	69,363	0	9,379	9,379	0	78,742
事務所管理費	49	147,929	46,768	0	194,697	0	26,328	26,328	0	221,025
支払手数料	50	93,841	28,959	0	122,800	0	33,979	33,979	0	156,779
雑費	51	641	202	0	843	0	114	114	0	957

科 目		実施事業等会計				その他会計			法人会計	合 計
		継続1	継続2	実施事業共通	小計	その他1	その他2	小計	法人会計	
管理費	52	0	0	0	0	0	0	0	4,411,313	4,411,313
給料手当	53	0	0	0	0	0	0	0	2,577,121	2,577,121
退職給付費用	54	0	0	0	0	0	0	0	3,620	3,620
福利厚生費	55	0	0	0	0	0	0	0	194,381	194,381
会議費	56	0	0	0	0	0	0	0	163,923	163,923
旅費交通費	57	0	0	0	0	0	0	0	215,993	215,993
通信運搬費	58	0	0	0	0	0	0	0	172,720	172,720
消耗什器備品費	59	0	0	0	0	0	0	0	7,964	7,964
消耗品費	60	0	0	0	0	0	0	0	84,733	84,733
印刷製本費	61	0	0	0	0	0	0	0	13,339	13,339
光熱水料費	62	0	0	0	0	0	0	0	39,263	39,263
賃借料	63	0	0	0	0	0	0	0	207,860	207,860
保険料	64	0	0	0	0	0	0	0	15,223	15,223
租税公課	65	0	0	0	0	0	0	0	10,600	10,600
諸会費	66	0	0	0	0	0	0	0	152,350	152,350
支払負担金	67	0	0	0	0	0	0	0	70,439	70,439
会場費	68	0	0	0	0	0	0	0	67,560	67,560
渉外慶弔費	69	0	0	0	0	0	0	0	85,160	85,160
表彰費	70	0	0	0	0	0	0	0	50,000	50,000
リース料	71	0	0	0	0	0	0	0	44,678	44,678
事務所管理費	72	0	0	0	0	0	0	0	125,409	125,409
支払手数料	73	0	0	0	0	0	0	0	108,434	108,434
雑費	74	0	0	0	0	0	0	0	543	543
経常費用計	75	6,578,927	2,097,243	0	8,676,170	0	3,471,192	3,471,192	4,411,313	16,558,675
評価損益等調整前経常増減額	76	-6,494,927	-2,097,243	5,186,200	-3,405,970	0	1,750,176	1,750,176	954	-1,654,840
評価損益等計	77	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	78	-6,494,927	-2,097,243	5,186,200	-3,405,970	0	1,750,176	1,750,176	954	-1,654,840
2. 経常外増減の部	79									
(1) 経常外収益	80									
経常外収益計	81	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用	82									
経常外費用計	83	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	84	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替前増減額	85	-6,494,927	-2,097,243	5,186,200	-3,405,970	0	1,750,176	1,750,176	954	-1,654,840
当期一般正味財産増減額	86	-6,494,927	-2,097,243	5,186,200	-3,405,970	0	1,750,176	1,750,176	954	-1,654,840
一般正味財産期首残高	87	-58,591,308	-33,009,153	60,871,019	-30,729,442	-694,350	18,436,773	17,742,423	29,385,396	16,398,377
一般正味財産期末残高	88	-65,086,235	-35,106,396	66,057,219	-34,135,412	-694,350	20,186,949	19,492,599	29,386,350	14,743,537
II 指定正味財産増減の部	89									
受取補助金等	90	0	0	5,186,200	5,186,200	0	0	0	0	5,186,200
受取全法連助成金	91	0	0	5,186,200	5,186,200	0	0	0	0	5,186,200
一般正味財産への振替額	92	0	0	-5,186,200	-5,186,200	0	0	0	0	-5,186,200
一般正味財産への振替額	93	0	0	-5,186,200	-5,186,200	0	0	0	0	-5,186,200
当期指定正味財産増減額	94	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	95	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	96	0	0	0	0	0	0	0	0	0
IV 正味財産期末残高	97	-65,086,235	-35,106,396	66,057,219	-34,135,412	-694,350	20,186,949	1,942,599	29,386,350	14,743,537

※「継続1」…税を巡る諸環境の整備改善等を図るための事業、「継続2」…地域の経済社会環境の整備改善等を図るための事業、「他1」…会員の福利厚生等に資する事業、

「他2」…会員の交流に資するための事業、「法人会計」…管理費及びその他目的を達成するために必要な事業

財産目録

令和7年 3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額	
(流動資産)	預金	普通預金	運転資金として	1,946,510	1
		北伊勢上野信用金庫		922,744	2
		百五銀行		90,802	3
		三十三銀行伊賀支店		23,140	4
		中京銀行		8,313	5
		三十三銀行上野支店		21,395	6
		滋賀銀行		9,993	7
		南都銀行		17,252	8
		伊賀ふるさと農協		8,626	9
		青年部会		517,952	10
		女性部会		326,293	11
	未収金		20,000	12	
	前払金	会議部屋代・女性部会旅費	519,883	13	
	貯蔵品	切手	5,492	14	
流動資産合計			2,491,885	15	
(固定資産)	基本財産				16
					17
	特定資産	定期預金	運用益を管理運営の財源として 使用している	9,000,000	18
					19
				3,451,737	20
		退職給付引当資産		160,000	21
		青年部会周年行事引当資産		1,500,438	22
		女性部会周年行事引当資産		1,390,356	23
		周年行事引当資産		0	24
		公益法人認定引当資産		400,943	25
	その他固定資産			151,425	26
		什器備品	ノートパソコン	1	27
		電話加入権		151,424	28
固定資産合計			12,603,162	29	
資産合計			15,095,047	30	
(流動負債)	未払金			0	31
	前受金			0	32
	預り金			191,510	33
	源泉所得税預り金			120,710	34
	源泉住民税預り金			70,800	35
	健康保険料預り金			0	36
	厚生年金保険料預り金			0	37
	雇用保険預り金			0	38
	その他			0	39
	流動負債合計			191,510	40
(固定負債)					41
	退職給付引当金			160,000	42
固定負債合計			160,000		43
負債合計			351,510		44
正味財産			14,743,537		45

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

直接法による定額法で減価償却を実施している。

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金

退職給付引当金は、年度末の要支給額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税込額で表示している。

2. 基本財産及び特定資産の増額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	9,000,000	0	0	9,000,000
小 計	9,000,000	0	0	9,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	150,000	10,000	0	160,000
青年部会周年事業引当資産	1,500,411	27	0	1,500,438
女性部会周年事業引当資産	1,390,331	25	0	1,390,356
周年事業引当資産	2,601,913	0	2,601,913	0
公益法人認定対策引当資産	400,936	7	0	400,943
小 計	6,043,591	10,059	2,601,913	3,451,737
合 計	15,043,591	10,059	2,601,913	12,451,737

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	9,000,000		(9,000,000)	
普通預金	0		0	
小 計	9,000,000	0	(9,000,000)	
特定資産				
退職給付引当資産	160,000		(160,000)	(160,000)
青年部会周年事業引当資産	1,500,438		(1,500,438)	
女性部会周年事業引当資産	1,390,356		(1,390,356)	
周年事業引当資産	0		0	
公益法人認定対策引当資産	400,943		(400,943)	
小 計	3,451,737	0	(3,451,737)	(160,000)
合 計	12,451,737	0	(12,451,737)	(160,000)

4. 引当金の明細

引当金の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	150,000	10,000	0	0	160,000

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額、除却額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	除却額	当期末残高
什器備品	108,150	108,149	0	1
合 計	108,150	108,149	0	1

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期末減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金 県連補助金	一般社団法人 三重県法人会連合会	0	462,000	462,000	0	一般正味財産
助成金 受取全法連助成金	公益財団法人 全国法人会総連合		250,000	250,000	0	一般正味財産
全法連助成金		0	5,186,200	5,186,200	0	指定正味財産
合 計		0	5,898,200	5,898,200		

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
事業費計上による振替額	5,186,200
合 計	5,186,200

附属明細書

「基本財産」、「特定財産」及び「引当金」については、「財務諸表に対する注記」に記載されているため省略する。

監査報告書

令和7年4月17日

一般社団法人 伊賀法人会
会長 川口 佳秀 殿

監 事	上 出	優 子	㊞
監 事	峰	八 重 子	㊞
監 事	玉 置	英 治	㊞

私ども監事は、令和6年4月1日から令和7年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行、計算書類及び事業報告並びにこれらの附属明細書を監査し、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第99条及び同法第124条に基づき、その方法及び結果について、下記のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

私どもは、理事会並びに各理事及び事務局と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び事務局職員からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告の内容について検討いたしました。

さらに、会計帳簿及びこれに関する資料の調査並びに現金、預金通帳等の実地調査を行い、当該事業年度に係る計算書類について、その適正性について検討いたしました。

2. 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

ア. 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

イ. 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類等の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

一般社団法人 伊賀法人会 役員名簿(案)

	役職名	氏 名	法 人 名	〒	住 所
1	理事	川 口 佳 秀	川口栄蔵(株)	518-0445	名張市瀬古口455-6
2		滝 川 康 夫	北伊勢上野信用金庫	518-0873	伊賀市上野丸之内38-4
3		辻 本 弘 一	(株)辻本精工	518-0605	名張市八幡18
4		今 井 康 之	(株)ミエ安全	518-0835	伊賀市緑ヶ丘南町2281-3
5		寺 田 宏 司	(医)寺田病院	518-0441	名張市夏見3260-1
6		北 村 諭	上野ハウス(株)	518-0835	伊賀市緑ヶ丘南町2332
7		杉 本 安 司	上野ガス(株)	518-0838	伊賀市上野茅町2706
8		亀 山 仁 保	丸三急送(株)	518-0605	名張市八幡1300-65
9		保 田 耕 三 郎	小川整備(株)	518-0825	伊賀市小田町743-2
10		谷 武 尚	(株)谷石材	518-0016	伊賀市山神31-7
11		中 谷 幸 雄	(株)亀井商事	518-0441	名張市夏見291
12		木 宮 康 介	(株)木宮	518-0822	伊賀市問屋町22
13		辻 上 浩 司	上野商工会議所	518-0873	伊賀市上野丸之内500
14		菊 山 賢 二	(株)丸栄建設	518-0722	名張市松崎町1440-1
15		永 尾 勉	永尾不動産(株)	518-0622	名張市桔梗が丘2-4-33
16		我 山 博 章	名張商工会議所	518-0729	名張市南町822-2
17		上 田 功 介	(株)上田硝子店	518-0854	伊賀市上野忍町2447-3
18		道 山 洋 子	(株)賀門	518-0869	伊賀市上野中町2993
19		上 田 英 郎	マルソー上田(株)	518-0033	伊賀市大野木1408
20		奥 谷 和 久	(株)寿被服	518-0846	伊賀市上野愛宕町1895-1
21		垣 内 幸 雄	社会医療法人 畿内会	518-0121	伊賀市上之庄2711-1
22		榊 原 良 行	(株)サカキバラ	518-0022	伊賀市三田1157
23		高 北 和 司	コーワ工業(株)	518-1145	伊賀市安場字長谷1730-31
24		野 口 徹	日本機械部品(株)	518-0809	伊賀市西明寺848-6
25		福 山 恵 子	(株)ウラジ	518-0861	伊賀市上野東町2926
26		堀 川 紘 一 郎	(株)堀川商店	518-0841	伊賀市上野恵美須町1606
27		本 城 圭 祐	伊賀越(株)	518-0822	伊賀市問屋町67
28		宮 崎 慶 一	養肝漬宮崎屋(株)	518-0869	伊賀市上野中町3017
29		山 本 有 摩	上野電工(株)	518-0842	伊賀市上野桑町2219
30		山 森 悟	山森電機設備(株)	518-0869	伊賀市上野中町2995
31		秋 本 充 寛	(株)秋本天産物	518-1326	伊賀市横山3567-1
32		柘 植 博 毅	(株)共同技術コンサルタント	519-1411	伊賀市桶岡631
33		長 谷 康 弘	長谷製陶(株)	518-1325	伊賀市丸柱569
34		松 原 克 明	松新木材(株)	518-0226	伊賀市阿保430-1
35		赤 井 一 彦	(株)赤井薬局	518-0703	名張市鴻之台3番町31
36		井 上 隆 稔	(株)井上不動産	518-0621	名張市桔梗が丘1-4-86
37		小 川 貴 司	(株)赤目山水園	518-0464	名張市赤目町柏原1203
38		勝 木 祥 文	(有)かつき	518-0441	名張市夏見301
39		上 田 昌 司	オキツモ(株)	518-0751	名張市蔵持町芝出1109-7
40		杉 本 晃 一	名張観光(株)	518-0613	名張市上小波田1393
41		田 中 保 行	(株)田中屋	518-0726	名張市本町322
42		中 野 篤 志	(株)大道建設	518-0722	名張市松崎町1428
43		西 田 哲 也	(有)小木屋食品	518-0721	名張市朝日町1546
44		福 田 聡	(株)アドバンスコープ	518-0444	名張市箕曲中村18-2
45		森 本 宏	(有)森本自動車	518-0441	名張市夏見3229
1	監事	上 出 優 子	中外医薬生産(株)	518-0131	伊賀市ゆめが丘7-5-5
2		瀬 戸 口 早 苗	伊賀市商工会	519-1412	伊賀市下柘植723-1
3		玉 置 英 治	(株)対泉閣	518-0469	名張市赤目町長坂682

令和7年度 事業計画

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

I 令和7年度活動理念

当会では「法人会の理念」に則り、法人会活動の原点である「税」に関する活動に軸足を置きながら、税のオピニオンリーダーとして企業の発展を支援し、地域の振興に寄与し、国と社会の繁栄に貢献するため、一体となって組織的な事業活動を展開します。

また、法人会活動の更なる活性化のために、会員確保及び会財政の健全化の対応に一層力を注ぎ、地域の発展と活気溢れ信頼される法人会の確立を目指すために、以下の基本方針に基づき諸施策に取り組みます。

II 基本方針

1 納税意識の向上と税知識の普及に資するための施策の推進

納税意識の向上と税知識の普及に資するための施策について、会員に対する普及活動はもとより、広く一般にも目を向けた活動の実施を講ずるものとし、税制関連の研修・講話等の充実を図るとともに、有益な資料を作成する等により会員及び非会員に対する適切な広報を実施する。

また、将来を担う小学校児童に対する租税教室の充実に努めるほか、「税を考える週間」への協賛事業を積極的に実施するとともに、税務当局との連絡協調を保ち、あらゆる機会を通じて納税者と税務当局の間の相互信頼・理解の醸成に努め、また、広く税知識の普及を通じて納税道義の高揚を図り、公正な税制と円滑な税務行政の執行に寄与する。

更に、e-Tax 普及のために、税務当局及び税務関連団体等とも連携しながら、電子申告の意義の重要性を訴え、役員企業並びに会員企業の更なる利用推進に努める。

2 税制に関する調査研究と要望活動の推進

健全な納税団体として、中小企業の租税負担の軽減と合理・簡素化及び適正な税制確立のため、税制等の調査・研究を行い、会員に周知するとともに、税制（使途問題を含む）に関する会員の意見を集約し、その意見が税制に反映されるよう、関係機関に対し要望活動を展開する。

3 研修の充実と研修支援活動の推進

法人会の基幹事業である税法・税務関係研修をはじめ、企業経営の健全化並びにその発展に資するために、多種多様な研修・セミナーの開催に積極的に努める。

開催に当たっては、会員等のニーズを的確に把握し、その内容が魅力あるものとなるよう十分検討する。

なお、会員企業に加えて一般にも対象を広げ公益性を高めるとともに、参加人員の増加に努める。また、企業を取り巻く経営環境を踏まえ、各種の経営支援事業を推進する。

4 広報活動の推進

法人会の知名度向上、会員への会活動の周知、会員加入勧奨のための広報活動を充実させるとともに、広く一般に対しての税の啓発活動、経営支援活動、社会貢献活動の推進に努める。

ホームページや広報誌等の内容の充実を図り、特に、公益的な事業については、広報活動を積極的に推進する。

5 社会貢献活動の推進

法人会は公益法人として社会からの信頼を得て、地域に密着した活動を展開することが求められ、民間活力による社会への貢献が重要な課題になることから、組織力を十分に活かし、積極的かつ継続的に社会貢献活動を実施する。

また、関連機関と協力して取り組むとともに、地域教育機関等との連携のもと租税教育を積極的に推進する。

6 関係外部機関との連絡協調

上野税務署などの税務関係諸官署及び伊賀青色申告会等の税務関係諸団体との連絡協調は、税に関する事業を基本とする法人会にとって欠かすことのできない重要なテーマであり、より一層密になるよう努める。

また、地域社会貢献活動の実施に当たっては、地方公共団体及び地域関係諸団体との協調に努める。

7 法人会体制の整備

時代に即した組織運営体制が望まれ、適切に対応することに配慮しつつ、諸規程・管理体制等所要の整備を行い、三重県法人会連合会及び他会との連携強化に努める。

また、ITを活用した新たな会員サービス事業の拡充、効率的な事務運営のためのシステム整備や個人情報の管理の徹底を図る。

III 主な事業計画

実施事業

1 税を巡る諸環境の整備改善等を図るための事業（継1）

【事業の趣旨】

本会は、名古屋国税局より社団法人の許可を受け、平成元年7月の創設当時より、正しい税知識の普及、納税意識の高揚並びにすべての中小企業に相応しい税制確立のための提言活動を行っている。

また、地域企業に、より適正な申告と納税が行われるよう研修会や説明会、講習会、広報活動並びに税制提言活動を行い、税務行政が円滑に執行されることを目的として、国政の健全な運営の確保に資する事業を行う。

【事業の内容】

【1】税知識の普及を目的とする事業（継1：研修相談事業）

国税及び地方税に係る官公署等との連絡協調のもと、健全な納税者団体として研修会を通じて税知識の普及に努める。

(1) 税法・税務関係研修

<本 会>

イ 決算期別説明会

上野税務署法人課税担当官が講師となり、正しい決算処理及び税務申告の習得を目的として、年3回（6月、9月、3月）開催する。会員企業及び関係団体会員は無料、非会員は有料とし、ホームページ及び公式フェイスブックページ並びに関係機関広報誌等に掲載する方法で周知を図る。

ロ 税務研修会

上野税務署法人課税担当官を講師として、法人税、所得税、消費税及び相続税に関する改正情報や、源泉所得税に係る実務並びにe-Tax等の税務手続きに関する事項をテーマとして開催する。

また、令和3年度から税務署が開催しない年末調整説明会を、伊賀と名張にて各1回計2回開催する。

<青年部会>

① 上野税務署長・法人課税部門統括国税調査官を講師として、国税に関する研修会を開催する。

② 上野税務署担当官または税理士を講師として、税務研修会を開催する。

③ 伊賀間税会の共催により、上野税務署担当官を講師として、税務知識の向上に資する事項をテーマとして研修会を開催する。

＜女性部会＞

- ① 上野税務署長・法人課税部門統括国税調査官を講師として、国税に関する研修会を開催する。

(2) 新設法人説明会

上野税務署主催で、上野税務署管内において新たに設立された全法人を対象に、税務上必要な申請・届出等の手続きをはじめ、事業の開始に際しての法人税法上の留意点等についての理解を促すことを目的として、4月に開催する。

本会は説明会の開催に当たり、会場の手配や受付等運営全般に係る形で協力する。

(3) ホームページ及び公式フェイスブックページ並びに広報誌による税情報の発信

＜本 会＞

各種研修会、説明会の開催状況を掲載するとともに、税に関する情報を掲載しており、国税庁ホームページへのリンクを行うことにより、適宜必要な税に関する情報を会員以外でも閲覧可能な方法により提供する。

また、会報誌「いが日和」として年2回（8月、1月）に1,300部発行、上野税務署管内の商工会や商工会議所窓口などに設置することで会員以外に向けた周知に努める。

＜青年部会＞

事業報告等をホームページ及び公式フェイスブックページに随時掲載し、会員並びに一般への周知に取り組む。

本会広報誌「いが日和」に青年部会だよりを掲載し、活動の詳細を報告する。

＜女性部会＞

事業報告等をホームページ及び公式フェイスブックページに随時掲載し、会員並びに一般への周知に取り組む。

本会広報誌「いが日和」に女性部会だよりを掲載し、活動の詳細を報告する。

【2】納税意識の高揚を目的とする事業（継1：租税教育事業）

国税庁の定める「税を考える週間（11/11～11/17）」においては、健全な納税者団体として税金の仕組みや税の使われ方を教育する租税教育事業を通じて納税意識の高揚に努め、税務行政の円滑な執行に寄与するとともに、国政の健全な運営の確保に資することを目的とした事業を行う。

(1) 税金クイズ大会

＜本会主催＞＜青年部会主管＞

一般参加型「税金クイズ大会」（主催：本会、主管：青年部会）を開催し、楽しみながら納税意識の高揚を図る事業の充実に努める。

また、税に関するチラシやグッズを製作及び配布することにより、納税意識の高揚を図る内容となるよう十分に検討して実施する。

(2) 伊賀・税ウォッチング

＜青年部会＞

上野税務署管内の小学生を対象に、夏休みを利用して税金活用施設見学ツアーを計画、実施する。

募集要項は伊賀市・名張市の広報、各ケーブルテレビ、チラシの配布、ホームページ及び公式フェイスブックページでの告知を行い、児童を広く公募する。

楽しみながら納税意識の高揚を図ることができる内容であること、次代を担う子ども達に働くことの意義や楽しさを伝えることのできる内容となるよう計画実施する。

(3) 税に関する絵はがきコンクール

＜女性部会＞

上野税務署管内の全小学校児童6年生を対象に、夏休みの課題作品として募集活動を行い、絵はがきを描くことで楽しみながら納税意識の高揚を図ることができる内容とする。

また、優秀作品については表彰を行い、伊賀市・名張市内の諸施設において「税を考える週間」と確定申告期間に合わせ展示を行う。

(4) 租税教室

＜青年部会＞

上野税務署で行われる「租税教室講師養成講座」又は、青年部会独自の租税教室講師研修会に会員が参加し、管内の小学校において租税教室を実施する。

税金の種類、使われ方、その必要性を説くことにより、納税意識並びに労働意欲の向上と健全な社会の構築を目指す。

＜女性部会＞

上野税務署管内の小学低学年児童を対象に、オリジナル紙芝居による租税教室を開催する。

地域の特色を活かした「忍者衣裳」での上演で児童が関心を持てるよう工夫を凝らし、楽しみながら税の必要性を学ぶ授業を行うことで、納税意識の高揚を図ることとする。

【3】税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業（継1：税制提言事業）

(1) 税制改正提言事業

＜本 会＞

公益財団法人全国法人会総連合（全法連）においては、毎年、「法人会全国大会」を開催し、全国の中小企業の租税負担の軽減と合理・簡素化及び適正公平な課税、税制及び税務に関する提言を行うため、全国各法人会会員から税制に関する意見要望を取りまとめ、税制改正の提言を決議し、法人会全国大会で発表後、関係機関等に対し要望活動を行っている。

10月16日、高知県で開催予定の「法人会全国大会（高知大会）」に参加し、発表された税制及び税務に関する提言書を、伊賀市・伊賀市議会、名張市・名張市議会に提出し、積極的な要望活動を実施する。

また、本会において会員を中心に税制に関する意見要望を取りまとめ、一般社団法人三重県法人会連合会（三重県連）を通じて全法連に上申する。

税制及び税務に関する提言は、すべての企業に関連した内容となっており、全法連では、決議された要望事項を有効なものとするため、国レベル、県連レベル、単位会（各法人会）レベルで関係機関等に対し要望する。

なお、税制及び税務に関する提言書については、本会及び全法連のホームページにおいて公開する。

(2) 全国青年の集い（第39回法人会全国青年の集い「山梨大会」）

＜青年部会＞

全国の青年経営者が集い、税制・財政及び地域社会の健全な発展等、法人会の目的を達成するための情報交換、意見交換並びに討論を、11月21日、山梨県甲府市において全法連の主催で行う。

特に近年は「税のオピニオンリーダー」としての自覚のもと、全国の青年部会が足並みをそろえて「租税教育事業」、「財政健全化のための健康経営プロジェクト」の活動に取り組み、新たな発展を図るために、全国からエントリーされた租税教育活動事例・健康経営大賞の発表の場が設けられるため積極的に参加するものとし、この大会で学んだノウハウや問題点を今後の事業に活かすこととする。

意見交換及び討論によりまとめられた内容は、ホームページに掲載し、法人会の存在意義を広く地域社会に知らしめながら、租税教育などの公益的な事業を、これまで以上に主

体的に実施するよう努める。

(3) 全国女性フォーラム（第19回全国女性フォーラム「北海道大会」）

＜女性部会＞

この事業は全法連主催により、9月18日、北海道札幌市にて開催予定で、全国の女性経営者が集い、税制、財政及び地域社会の健全な発展等に寄与するための情報交換、意見交換並びに記念講演会が行われる。

特に女性部会は多様化する法人会事業の担い手として大きな役割を有しており、女性の視点に立った租税教育等の事例発表から、そのノウハウや課題点を学び取り、今後の事業に活かすよう努める。

意見交換及び討論によりまとめられた内容は、ホームページに掲載し、法人会の存在意義を広く地域社会に知らしめながら、租税教育などの公益的な事業を、これまで以上に主体的に実施するよう努める。

(4) 一般社団法人三重県法人会連合会運営研究会

県内の8単位会の本会会員が集い、税制、財政及び地域社会の健全な発展等法人会の目的を達成するための情報交換、意見交換並びに発表、討論を行う。

当該事業は、一般社団法人三重県法人会連合会が主催し、県下の8単位会が4年に一度の持ち回りで主管し、令和7年度の運営研究会は、伊勢会が担当で開催する。

また、三重県、愛知県、静岡県、岐阜県の4県で東海法人会連合会大会を、3月6日、ホテルグランヒルズ静岡において開催する予定であり、参加予定である。

(5) 一般社団法人三重県法人会連合会青年部会連絡協議会

三重県内の8単位会の青年部会員が集い、税制・財政及び地域社会の健全な発展等法人会の目的を達成するための情報交換、意見交換並びに討論を行う。

特に各法人会が展開する事業の担い手として「法人会活動を活性化するために青年部会に求められるもの」を毎回のテーマに開催。

意見交換及び討論により取りまとめられた内容はホームページに掲載し周知する。

また記念講演会では主管単位会のホームページに掲載要領等を掲載し、非会員にも参加を呼び掛けている。

この事業は、三重県連が主催し、各単位会が持ち回りで主管し隔年で開催、令和7年度は伊勢会が担当で開催される。

更に、三重県、愛知県、静岡県、岐阜県の4県で東海大会を開催し、広く情報交換、意見交換並びに討論を行う。

(6) 一般社団法人三重県法人会連合会女性部会連絡協議会

三重県内の8単位会の女性部会員が集い、税制・財政及び地域社会の健全な発展等法人会の目的を達成するための情報交換、意見交換並びに討論を行う。

特に各法人会が展開する事業の担い手として「法人会活動を活性化するために女性部会に求められるもの」を毎回のテーマに開催。

意見交換及び討論により取りまとめられた内容はホームページに掲載し周知する。

また記念講演会では主管単位会のホームページに掲載要領等を掲載し、非会員にも参加を呼び掛けている。

この事業は、三重県連が主催し、各単位会が持ち回りで主管し隔年で開催、令和7年度の開催はない。

更に、三重県、愛知県、静岡県、岐阜県の4県で女性部会連絡協議会を開催し、広く情報交換、意見交換並びに討論を行う。

2 地域の経済社会環境の整備改善等を図るための事業（継2）

【事業の趣旨】

法人会では、地域に根ざす法人会の活動の重要な柱の1つとして、平成4年から「企業経営及び

社会の健全な発展に貢献」することを基本的指針に掲げ活動を行う。

そして、平成8年より全国の法人会が各地域において社会貢献事業を積極的に行うことになり、本会も、主に上野税務署管内の地域企業の経営に役立つ研修会を通じた「地域企業の健全な発展に資する事業」を実施し、また、中小企業単独では難しい企業の社会的責任（CSR）を果たすため、団体としての組織力を活用し、「地域社会への貢献を目的とする事業」を行う。

【事業の内容】

【1】地域企業の健全な発展に資する事業（継2：経営支援事業）

本会が存する上野税務署管内を中心とした地域経済の活性化を図るために、地域企業の経営に役立つ会計、経営、労務、法務など必要なテーマを選定し、研修会を行うことで地域企業の健全な発展に資する事業を行う。

なお、これらの研修会等の案内は、ホームページや公式フェイスブックページに掲示し会員以外の参加も有料で可能とする。

（1）経営勉強会

＜本 会＞

総会に先立ち、無料公開事業として講演会を開催する。

＜青年部会＞

① 税務研修会（伊賀間税会との共催）

毎年改正される税制について学び、それを経営に活かす方法などをテーマに勉強会を開催する。ホームページ及び公式フェイスブックページ並びに関係機関広報誌等に掲載する方法で周知を図ることとする。

② 経営勉強会

外部から専門知識を有する講師を招き、企業を経営するにあたって知っておくべき知識の習得を目指す。

無料公開事業として広く一般にも開放し、地域企業の健全な発展と地域住民への啓発活動につなげることを目的とするが、本年度の開催予定はない。

③ 新春講演会

新年を迎えるに当たり、会員同士の交流及び一般公開の講演会等を企画し、新年にふさわしい事業とする。

＜女性部会＞

新年を迎えるに当たり、会員同士の交流及び一般公開の講演会等を企画し、新年にふさわしい講演会を開催する。

【2】地域企業の健全な発展に資する事業（継2：社会貢献事業）

本会が存する上野税務署管内を中心とした地域社会への貢献を図るために、地域住民を対象として地域企業の健全な発展に資する事業に積極的に取り組む。

（1）使用済み切手及び未使用タオル収集、食品ロス削減活動の取り組み

＜女性部会＞

主に、本会会員を対象として、使用済み切手と未使用タオルの寄付を募り、(公社)日本キリスト教海外医療協力会や地域の社会福祉施設等に寄贈。

また、食品ロス削減活動の取り組みとして、家庭等で眠っている未利用食品等を持ち寄り、社会福祉協議会等へ寄贈。

IV その他事業等

1 会員の福利厚生等に資する事業（他1）

【事業の趣旨】

企業が安定して発展することを目的として、会員企業が経営者及びその従業員のリスクをカバー

するための福利厚生制度としての保険契約の提供に係る事業を行っていることから、企業の資金面の安定化のために融資の円滑化のための事業を行う。

【事業の内容】

(1) 経営者大型総合保障制度の普及・推進

当該制度は、経営者や従業員の病気・事故による死亡、高度障害、入院等、国内外を問わず保障する全法連の制度であり、本会では地域企業の福利厚生制度の充実と経営安定化のため、普及・推進に努める。

(2) 任意労災全プランの普及・推進

当制度は、政府労災保険の上乗せ保障制度で、労災認定を待たずに工作中や通勤途中の事故による傷害に対応する全法連の制度であり、本会では地域企業の経営安定化のための普及・推進に努める。

(3) がん保険制度の普及・推進

本会は地域企業の福利厚生制度の充実と経営の安定化のため、全法連のがん保険制度の普及・推進に努める。

(4) 医療保険の普及・推進

当制度は、医療技術の発展に伴う治療費の高額化に対応するために、病気や怪我による入院の保障を図るための制度であり、本会では地域企業の経営安定化のための普及・推進に努める。

(5) 生活習慣病検診

当該制度は会員企業の経営者、従業員、家族を対象として健康な日々を送るため、公益財団法人全日本労働福祉協会三重県支部による生活習慣病検診を実施する。

本会では会員企業の福利厚生制度の充実のため普及・推進に努める。

(6) 貸倒保障制度（取引信用保険）の普及・推進

当該制度は、会員企業の取引先の法的な倒産、もしくは、遅延の発生等により売掛債権が回収できなくなった場合、会員企業が被る損害の一定部分をカバーする三重県連の制度で、地域企業の福利厚生制度の充実と経営の安定化のための普及・推進に努める。

(7) 提携ローン（案内・周知）の普及・推進

当該制度は、北伊勢上野信用金庫（創業承継支援ローン）に借入を希望する会員が利用することができる。

また、北伊勢上野信用金庫に対して「会員証明書」を発行することにより、融資事務手数料が有利となるため、本会では、地域企業の経営の安定化のため普及・推進に努める。

2 会員の交流に資するための事業（他2）

【事業の趣旨】

多業種で構成された会員のため、様々な情報交換等の交流に資するための事業を行う。

【事業の内容】

【1】会員増強事業（他2：会員増強事業）

(1) 情報交換会

総会終了後、当年度の活動方針、重点施策等につき協議を行い、目標実現に向け意思統一を行うことを目的に開催する。

＜本 会＞

5月29日、ヒルホテルサンピア伊賀において開催の令和7年度通常総会後に開催する。

(2) 新年懇談会

新年を迎えるに当たり青年部会及び女性部会の会員が交流することを目的に開催する。

＜青年部会＞

1月、会員同士の交流を深めることを目的に新春事業後に懇談会を開催する。

＜女性部会＞

1月、会員同士の交流を深めることを目的に新春事業後に懇談会を開催する。

(3) 役員懇談会

＜本 会＞

本会の運営に携わっている理事及び監事が、当年度の活動方針、重点施策等につき協議を行い、目標実現に向け意思統一を行うことを目的に、理事会後開催する。

【2】会員支援事業（他2：会員支援事業）

(1) 施設等見学会

バス等を利用し施設等の見学会を行い、車中では税金クイズを実施し、税に関する知識を深めるとともに参加者の交流を深めることを目的に開催する。

＜本 会＞

バスを利用し関西・大阪万博の見学会を行い、車中では税金クイズを実施し、税に関する知識を深めるとともに参加者の交流を深めることを目的に開催する。

＜女性部会＞

6月、バス等を利用し施設等の見学会を行い、車中では税金クイズを実施し、税に関する知識を深めるとともに参加者の交流を深めることを目的に開催する。

(2) スポーツ交流会

ボウリング等のスポーツを通じて、参加者の交流と伊賀青色申告会との交流を深めることを目的に開催する。

＜本 会＞

平成28年起ち上げたゴルフ同好会は会員数が100名を超え、大変有意義であったことから、本年度も引き続き、会員相互の交流を深めることを目的に交流ゴルフコンペを開催する。

＜青年部会＞

① 合同ボウリング大会

10月、上野税務署、伊賀青色申告会青年部、(一社)伊賀法人会女性部会との交流を深めることを目的に、合同ボウリング大会を開催する。

② 交流ゴルフコンペ

会員相互の交流を深めることを目的に本会ゴルフ同好会への参加及び部会単独でコンペを開催する。

③ 合同ソフトボール大会

伊賀青色申告会青年部主催のソフトボール大会に参加し、納税協力団体として更に交流を深め、協同一致して取り組む。

(3) 親子交流会（部会員交流会）

＜青年部会＞

本会会員を対象として、会員相互の交流を深めることを目的に実施する。

収支予算書（損益ベース）

令和 7年 4月 1日から令和 8年 3月31日まで

（単位：円）

科 目	番号	予算額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部	1			
1. 経常増減の部	2			
(1) 経常収益	3			
基本財産運用益	4	1,000	300	700
基本財産受取利息	5	1,000	300	700
受取会費	6	6,397,500	6,542,000	-144,500
正会員受取会費	7	6,361,500	6,500,000	-138,500
賛助会員受取会費	8	36,000	42,000	-6,000
事業収益	9	3,229,000	2,683,000	546,000
研修事業収益	10	26,000	26,000	0
広報事業収益	11	80,000	80,000	0
福利厚生事業収益	12	0	0	0
会員親睦事業収益	13	3,123,000	2,577,000	546,000
税制提言事業収益	14	0	0	0
受取補助金等	15	6,124,000	5,900,200	223,800
受取県連補助金	16	462,000	464,000	-2,000
受取全法連助成金	17	5,662,000	5,436,200	225,800
受取負担金	18	365,000	398,000	-33,000
受取負担金	19	20,000	20,000	0
青年・女性部会受取負担金	20	345,000	378,000	-33,000
雑収益	21	548,103	512,410	35,693
雑収益	22	548,103	512,410	35,693
経常収益計	23	16,664,603	16,035,910	628,693
(2) 経常費用	24			
事業費	25	13,504,750	12,197,903	1,306,847
役員手当	26	0	0	0
給料手当	27	3,813,498	3,976,635	-163,137
退職給付費用	28	0	0	0
福利厚生費	29	311,496	244,432	67,064
事務委託費	30	29,920	30,400	-480
会議費	31	2,878,230	2,351,450	526,780
旅費交通費	32	1,920,989	1,352,963	568,026
通信運搬費	33	591,182	588,932	2,250
減価償却費	34	0	0	0
消耗品費	35	805,080	781,853	23,227
修繕費	36	0	0	0
印刷製本費	37	545,870	547,370	-1,500
光熱水料費	38	65,650	65,650	0
賃借料	39	373,230	373,230	0
保険料	40	48,990	40,059	8,931
諸謝金	41	245,016	429,819	-184,803
諸会費	42	0	0	0
支払負担金	43	880,000	546,650	333,350
委託費	44	52,580	52,580	0
会場費	45	373,800	327,000	46,800
広告宣伝費	46	40,612	40,612	0
リース料	47	80,223	80,223	0
事務所管理費	48	238,867	223,938	14,929
支払手数料	49	208,517	144,107	64,410
雑費	50	1,000	0	1,000

科 目	番号	予算額	前年度予算額	増 減
管理費	51	3,832,142	3,838,007	-5,865
役員報酬	52	0	0	0
給料手当	53	2,053,422	2,141,265	-87,843
退職給付費用	54	0	0	0
福利厚生費	55	167,729	131,619	36,110
会議費	56	125,820	115,520	10,300
旅費交通費	57	190,296	187,567	2,729
通信運搬費	58	174,682	174,732	-50
減価償却費	59	0	0	0
消耗品費	60	61,949	74,203	-12,254
修繕費	61	0	0	0
印刷製本費	62	9,240	12,740	-3,500
光熱水料費	63	35,350	35,350	0
賃借料	64	200,970	200,970	0
保険料	65	16,418	13,709	2,709
諸謝金	66	0	0	0
租税公課	67	10,000	10,000	0
諸会費	68	170,000	170,000	0
支払負担金	69	78,000	78,000	0
会場費	70	107,600	102,600	5,000
渉外慶弔費	71	50,000	50,000	0
表彰費	72	100,000	75,000	25,000
リース料	73	43,197	43,197	0
事務所管理費	74	128,621	120,582	8,039
支払手数料	75	108,848	100,953	7,895
経常費用計	76	17,336,892	16,035,910	1,300,982
当期経常増減額	77	-672,289	0	-672,289
2. 経常外増減の部	78			
(1) 経常外収益	79			
経常外収益計	80	0	0	0
(2) 経常外費用	81			
経常外費用計	82	0	0	0
当期経常外増減額	83	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	84	-672,289	0	-672,289
法人税住民税及び事業税	85	0	0	0
当期一般正味財産増減額	86	-672,289	0	-672,289
一般正味財産期首残高	87	0	0	0
一般正味財産期末残高	88	-672,289	0	-672,289
II 指定正味財産増減の部	89			
受取補助金等	90	5,412,000	5,186,200	225,800
受取全法連助成金	91	5,412,000	5,186,200	225,800
一般正味財産への振替額	92	-5,412,000	-5,186,200	-225,800
一般正味財産への振替額	93	-5,412,000	-5,186,200	-225,800
当期指定正味財産増減額	94	0	0	0
指定正味財産期首残高	95	0	0	0
指定正味財産期末残高	96	0	0	0
IV 正味財産期末残高	97	-672,289	0	-672,289

収支予算書内訳表
令和 7年 4月 1日から令和 8年 3月31日まで

(単位: 円)

科 目		実施事業等会計				その他会計			法人会計	合 計
		継続 1	継続 2	実施事業共通	小 計	その他 1	その他 2	小 計	法人会計	
I 一般正味財産増減の部	1									
1. 経常増減の部	2									
(1) 経常収益	3									
基本財産運用益	4	0	0	0	0	0	0	0	1,000	1,000
基本財産受取利息	5	0	0	0	0	0	0	0	1,000	1,000
特定資産運用益	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産受取利息	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取会費	8	0	0	0	0	0	3,198,750	3,198,750	3,198,750	6,397,500
正会員受取会費	9	0	0	0	0	0	3,180,750	3,180,750	3,180,750	6,361,500
賛助会員受取会費	10	0	0	0	0	0	18,000	18,000	18,000	36,000
事業収益	11	106,000	0	0	106,000	0	3,123,000	3,123,000	0	3,229,000
研修事業収益	12	26,000	0	0	26,000	0	0	0	0	26,000
広報事業収益	13	80,000	0	0	80,000	0	0	0	0	80,000
会員親睦事業収益	14	0	0	0	0	0	3,123,000	3,123,000	0	3,123,000
受取補助金等	15	0	0	5,412,000	5,412,000	0	100,000	100,000	612,000	6,124,000
受取県運補助金	16	0	0	0	0	0	100,000	100,000	362,000	462,000
受取全法運動成金	17	0	0	0	0	0	0	0	250,000	250,000
受取全法運動成金振替額	18	0	0	5,412,000	5,412,000	0	0	0	0	5,412,000
受取負担金	19	20,000	0	0	20,000	0	345,000	345,000	0	365,000
受取負担金	20	20,000	0	0	20,000	0	0	0	0	20,000
青年・女性部会受取負担金	21	0	0	0	0	0	345,000	345,000	0	345,000
雑収益	22	0	0	0	0	0	0	0	548,103	548,103
受取利息	23	0	0	0	0	0	0	0	1,085	1,085
雑収益	24	0	0	0	0	0	0	0	547,018	547,018
経常収益計	25	126,000	0	5,412,000	5,538,000	0	6,766,750	6,766,750	4,359,853	16,664,603
(2) 経常費用	26									
事業費	27	6,564,421	1,529,164	0	8,093,585	0	5,411,165	5,411,165	0	13,504,750
役員報酬	28	0	0	0	0	0	0	0	0	0
給料手当	29	2,640,114	704,030	0	3,344,144	0	469,354	469,354	0	3,813,498
福利厚生費	30	215,651	57,507	0	273,158	0	38,338	38,338	0	311,496
事務委託費	31	29,920	0	0	29,920	0	0	0	0	29,920
会議費	32	119,390	25,104	0	144,494	0	2,733,736	2,733,736	0	2,878,230
旅費交通費	33	1,143,834	53,073	0	1,196,907	0	724,082	724,082	0	1,920,989
通信運搬費	34	552,649	23,520	0	576,169	0	15,013	15,013	0	591,182
消耗品費	35	379,080	29,800	0	408,880	0	396,200	396,200	0	805,080
印刷製本費	36	540,590	3,168	0	543,758	0	2,112	2,112	0	545,870
光熱水料費	37	45,450	12,120	0	57,570	0	8,080	8,080	0	65,650
賃借料	38	258,390	68,904	0	327,294	0	45,936	45,936	0	373,230
保険料	39	26,108	5,629	0	31,737	0	17,253	17,253	0	48,990
謝礼金	40	0	245,016	0	245,016	0	0	0	0	245,016
租税公課	41	0	0	0	0	0	1,000	1,000	0	1,000
諸会費	42	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支払負担金	43	179,200	0	0	179,200	0	700,800	700,800	0	880,000
委託費	44	52,580	0	0	52,580	0	0	0	0	52,580
会場費	45	13,100	215,700	0	228,800	0	145,000	145,000	0	373,800
広告宣伝費	46	40,612	0	0	40,612	0	0	0	0	40,612
リース料	47	55,539	14,810	0	70,349	0	9,874	9,874	0	80,223
事務所管理費	48	165,370	44,099	0	209,469	0	29,398	29,398	0	238,867
支払手数料	49	106,844	26,684	0	133,528	0	74,989	74,989	0	208,517

科 目		実施事業等会計				その他会計			法人会計	合 計
		経統 1	経統 2	実施事業共通	小 計	その他 1	その他 2	小 計	法人会計	
管理費	50	0	0	0	0	0	0	0	3,832,142	3,832,142
役員報酬	51	0	0	0	0	0	0	0	0	0
給料手当	52	0	0	0	0	0	0	0	2,053,422	2,053,422
退職給付費用	53	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福利厚生費	54	0	0	0	0	0	0	0	167,729	167,729
会議費	55	0	0	0	0	0	0	0	125,820	125,820
旅費交通費	56	0	0	0	0	0	0	0	190,296	190,296
通信運搬費	57	0	0	0	0	0	0	0	174,682	174,682
消耗品費	58	0	0	0	0	0	0	0	61,949	61,949
印刷製本費	59	0	0	0	0	0	0	0	9,240	9,240
光熱水料費	60	0	0	0	0	0	0	0	35,350	35,350
賃借料	61	0	0	0	0	0	0	0	200,970	200,970
保険料	62	0	0	0	0	0	0	0	16,418	16,418
租税公課	63	0	0	0	0	0	0	0	10,000	10,000
諸会費	64	0	0	0	0	0	0	0	170,000	170,000
支払負担金	65	0	0	0	0	0	0	0	78,000	78,000
会場費	66	0	0	0	0	0	0	0	107,600	107,600
渉外慶弔費	67	0	0	0	0	0	0	0	50,000	50,000
表彰費	68	0	0	0	0	0	0	0	100,000	100,000
リース料	69	0	0	0	0	0	0	0	43,197	43,197
事務所管理費	70	0	0	0	0	0	0	0	128,621	128,621
支払手数料	71	0	0	0	0	0	0	0	108,848	108,848
経常費用計	72	6,564,421	1,529,164	0	8,093,585	0	5,411,165	5,411,165	3,832,142	17,336,892
評価損益等調整前当期経常増減額	73	-6,438,421	-1,529,164	5,412,000	-2,555,585	0	1,355,585	1,355,585	527,711	-672,289
固定資産除却損	74	0	0	0	0	0	0	0	0	0
車両運搬具除却損	75	0	0	0	0	0	0	0	0	0
評価損益等計	76	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	77	-6,438,421	-1,529,164	5,412,000	-2,555,585	0	1,355,585	1,355,585	527,711	-672,289
2. 経常外増減の部	78									
(1) 経常外収益	79									
経常外収益計	80	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用	81									
経常外費用計	82	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	83	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	84	-6,438,421	-1,529,164	5,412,000	-2,555,585	0	1,355,585	1,355,585	527,711	-672,289
当期一般正味財産増減額	85	-6,438,421	-1,529,164	5,412,000	-2,555,585	0	1,355,585	1,355,585	527,711	-672,289
一般正味財産期首残高	86	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般正味財産期末残高	87	0	0	0	0	0	0	0	0	0
II 指定正味財産増減の部	88									
受取補助金等	89	0	0	5,412,000	5,412,000	0	0	0	0	5,412,000
受取全法運動成金	90	0	0	5,412,000	5,412,000	0	0	0	0	5,412,000
一般正味財産への振替額	91	0	0	-5,412,000	-5,412,000	0	0	0	0	-5,412,000
一般正味財産への振替額	92	0	0	-5,412,000	-5,412,000	0	0	0	0	-5,412,000
当期指定正味財産増減額	93	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	94	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	95	0	0	0	0	0	0	0	0	0
III 基金増減の部	96									
当期基金増減額	97	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基金期首残高	98	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基金期末残高	99	0	0	0	0	0	0	0	0	0
IV 正味財産期末残高	100									

※「経1」…税をめぐる経環境の整備改善等を図るための事業、「経2」…地域の経済社会環境の整備改善等を図るための事業、「他1」…会員の福利厚生等に資する事業、

「他2」…会員の交流に資するための事業、「法人会計」…管理費及びその多目的を達成するために必要な事業

受 賞 者 名 簿

◆上野税務署長感謝状

副 会 長	松 原	克 文	様	松新木材株式会社
副 会 長	山 本	禎 昭	様	上野電工株式会社
常任理事	秋 本	隆 繁	様	株式会社秋本天産物
常任理事	上 田	律 子	様	マルソー上田株式会社
理 事	長谷川	久美子	様	株式会社長谷川鋳金

◆退任役員感謝状

副 会 長	松 原	克 文	様	松新木材株式会社
副 会 長	山 本	禎 昭	様	上野電工株式会社
常任理事	秋 本	隆 繁	様	株式会社秋本天産物
常任理事	上 田	律 子	様	マルソー上田株式会社
常任理事	尾 登	誠	様	上野商工会議所
理 事	池 澤	素 直	様	上野印刷株式会社
理 事	長谷川	久美子	様	株式会社長谷川鋳金
理 事	松 井	陽 樹	様	株式会社サンショク
理 事	吉 田	妙 子	様	有限会社吉田経営ブレイン
理 事	伊 藤	英 次	様	有限会社手づくり農園

◆役員功労者表彰

副 会 長	滝 川	康 夫	様	北伊勢上野信用金庫
理 事	垣 内	幸 雄	様	社会医療法人畿内会
理 事	福 田	聡	様	株式会社アドバンスコープ